

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市計画総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-001		
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課				
		連絡先	(078)918-5037				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 45 年度	
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法 明石市都市計画審議会条例 急傾斜地法、土砂災害防止法			
	事業	都市計画総務一般事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生を図る。
 適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図り、市民の安全で快適な生活と機能的な都市活動を確保するとともに、市民に対し、都市計画に関する情報の提供を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支援システム【Web】 使用回数	有効に活用されているかを図る指標として設定する。	令和8年度	件	45,000

事業内容

- ・局、室及び課の庶務事業
- ・地域地区等の都市計画決定
- ・都市計画審議会の開催
令和6年度 2回 令和7年度 2回(見込) 令和8年度 2回(見込)
- ・都市計画支援システムによる情報提供
【窓口印刷】
令和元年度使用件数 5,073件
令和2年度使用件数 4,419件 ※R3.2よりWeb運用開始
令和3年度使用件数 2,443件
令和4年度使用件数 1,782件
令和5年度使用件数 1,173件
令和6年度使用件数 799件
令和7年度使用件数 700件(見込)
令和8年度 廃止 ※R8.4より廃止
- 【Web】 ※R3.2より運用開始
令和3年度使用件数 29,016件 令和4年度使用件数 32,159件 令和5年度使用件数 33,546件
令和6年度使用件数 39,652件 令和7年度使用件数 42,000件(見込) 令和8年度使用件数 45,000件(見込)
※R8.3より新システム導入によるコンテンツ数 令和7年度 9件 令和8年度 20件(見込)

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
06決算	9,910	21,290	31,200	1,035	0	176	29,989	正規	1.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	13,803	22,430	36,233	1,922	2,500	259	31,552	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	10,981	22,430	33,411	922	2,000	175	30,314	任期付	2.20	合計	4.10

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	都市計画審議会等委員報酬	849	報酬	都市計画審議会等委員報酬	731
需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	1,490	需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	1,840
委託料	都市計画支援システム保守等業務委託ほか	5,250	委託料	都市計画支援システム保守等業務委託	2,627
使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,400	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,400
負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	4,480	負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	3,980
その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	334	その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	403
合計 (A)			合計 (B)		
		13,803			10,981

予算増減 (B)-(A)	-2,822	主な理由	都市計画基礎調査委託の予算事業の変更による委託料の減
-------------------------	--------	-------------	----------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	屋外広告物規制事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-002		
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課				
		連絡先	(078)918-5037				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度	
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	屋外広告物法 明石市屋外広告物条例			
	事業	屋外広告物規制事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	屋外広告物及び屋外広告業の規制を行うことで、良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害防止を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
屋外広告物の更新許可	屋外広告物更新許可の未申請の割合	令和8年度	%	0	
事業内容	・屋外広告物の更新許可(2年毎)未申請率 令和6年度 2.4% 令和7年度 3.2%(見込) 令和8年度 0%(見込)				
	・屋外広告物を表示しようとする者からの明石市屋外広告物条例に基づく許可申請について、高さ、面積等について審査し、同条例に定めた許可基準に適合している場合に許可を与える。 令和5年度 601件 令和6年度 562件 令和7年度 550件(見込) 令和8年度 550件(見込)				
	・兵庫県で屋外広告業の登録をしている者で、市内で屋外広告業を営もうとする者からの、登録に代わる届出(特例届出)を受ける。 令和5年度 50件 令和6年度 38件 令和7年度 40件(見込) 令和8年度 40件(見込)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	14	10,900	10,914	0	0	5,579	5,335	正規	1.00	アルバイト	0.00
07当初予算	2,655	11,300	13,955	0	0	5,889	8,066	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	331	11,300	11,631	0	0	6,500	5,131	任期付	1.00	合計	2.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	17		旅費	近接地旅費	17
	需用費	屋外広告物関係図書購入費ほか一般事務経費	138		需用費	屋外広告物関係図書購入費ほか一般事務経費	138
	委託料	屋外広告物システム移行業務委託	2,500		委託料	屋外広告物システム保守業務委託	176
	合計(A)				2,655	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-2,324	主な理由	屋外広告物システム移行業務委託の完了に伴う委託料の減
--------------------	--------	-------------	----------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市景観形成事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 4 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	景観法 明石市都市景観条例				
	事業	都市景観形成事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	都市景観形成基本計画・景観計画		委託	○	指定管理			

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 建物などのデザイン誘導及び啓発による市民の景観への意識醸成を図ることで、市民が誇りと愛着を持てる個性豊かで美しい都市景観の形成を目指す。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
景観法に基づく建築等の行為届出	景観法に基づく建築等の行為届出の割合	令和8年度	%	100

事業内容

- ・都市景観形成重要建築物の指定及び助成: 15物件を都市景観形成重要建築物に指定、改修に係る助成による当該建築物の保全
- ・景観計画に基づく景観重点地区の指定 : 大久保駅南地区を景観重点地区に指定、良好な街並みの保全、育成
- ・景観法に基づく建築等の届出制度 : 高さや敷地面積などが一定の基準を超える建築物等に対する、誘導基準に沿った指導、助言
 ※令和8年度より条例から景観法にもとづく届出制度に移行(一部高さ15mを超える建築物の扱いを10mに変更等)
 令和6年度 22件
 令和7年度 25件(見込)
 令和8年度 35件(見込: 景観法に基づく建築等の行為届出に変更)
- ・平成24年度から大規模建築物などを対象とした都市景観アドバイス会議を実施 (会議によらない助言を含む)
 令和6年度 2回
 令和7年度 1回(見込)
 令和8年度 3回(見込)
- ・啓発(都市景観に関する出前講座)
 令和6年度 1回
 令和7年度 1回(見込)
 令和8年度 3回(見込)

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	4,088	8,100	12,188	0	0	0	12,188	1.00	0.00	0.00
07当初予算	4,373	8,100	12,473	0	0	0	12,473	0.00	0.00	0.00
08当初予算	2,537	8,100	10,637	0	0	0	10,637	0.00	0.00	1.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報酬	都市景観審議会委員報酬	337	報酬	都市景観審議会委員報酬	178
報償費	都市景観アドバイス会議委員報償費ほか	190	報償費	都市景観アドバイス会議委員報償費ほか	160
旅費	近接地旅費等	100	旅費	近接地旅費等	100
需用費	景観関係図書購入費ほか	8	需用費	景観関係図書購入費ほか	8
委託料	景観計画策定支援業務委託	3,000	負担金補助及び交付金	都市景観形成重要建築物改修に係る助成ほか	2,091
負担金補助及び交付金	都市景観形成重要建築物改修に係る助成ほか	738			
合計(A)			合計(B)		
		4,373			2,537

予算増減(B)-(A)	-1,836	主な理由	景観計画策定支援業務委託の完了に伴う委託料の減
--------------------	--------	-------------	-------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	まちづくり推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157101000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 6 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法				
	事業	まちづくり推進事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	都市計画マスタープラン		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域主体による積極的なまちづくりを進められるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	まちづくりに関する啓発回数	都市計画などによるまちづくりに関して啓発した回数	令和8年度	回	1
事業内容	①地区計画の推進 地区計画は、地域主体のまちづくりにおける有効なツールである一方、建築の制限等、私権を制限する側面もあり、素案の策定には慎重かつ入念な合意形成が必要であるので、まちづくり組織に対し指導や助言、共同作業などの支援を行い、素案策定を後押しする。 【地区計画策定数】 令和6年度 31地区 新規:江井ヶ島地区 令和7年度 32地区(見込) 新規:藤江中畑地区 令和8年度 33地区(見込) 新規:大久保町大谷地区など				
	②まちづくりに関する啓発回数 令和7年度 1回(見込) 令和8年度 1回(見込)				
	③まちづくり活動助成 ・アドバイザーの派遣 地域にアドバイザーを派遣する。まちづくりの制度の研究や地区の合意形成に活用する。 【派遣回数】 令和6年度 0回 令和7年度 0回(見込) 令和8年度 1回(見込)				
	・活動費の助成 地区の居住環境の保全や改善のために、まちづくりを調査、検討、または計画立案を行っている住民団体に対して活動費を助成する。				
	SDGs(17の目標)				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	147	8,700	8,847	0	0	0	8,847	正規	1.00	アルバイト	0.00
07当初予算	447	9,380	9,827	0	0	0	9,827	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	433	9,380	9,813	0	0	0	9,813	任期付	0.40	合計	1.40

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	120		報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	120
旅費	近接地旅費ほか	90	旅費	近接地旅費ほか	90		
需用費	一般事務経費	50	需用費	一般事務経費	50		
負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	187	負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	173		
合計(A)			447	合計(B)			433

予算増減 (B)-(A)	-14	主な理由	各種協議会年会費等の減額による負担金補助及び交付金の減
-----------------	-----	------	-----------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	コミュニティ交通運行事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-007		
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課				
		連絡先	(078)918-5035				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度	
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	道路運送法			
	事業	コミュニティ交通運行事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他
個別計画	総合交通計画		委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 コミュニティバス(Tacoバス)を運行し、交通不便地域の縮減、移動制約者の移動手段の確保等を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数	令和14年度	万人/年	135

事業内容

【コミュニティバス(Tacoバス)の概要】
 交通不便地域の縮減や移動制約者の移動手段の確保等を基本コンセプトとして、平成19年11月から路線拡大し運行している。マップの配布、エコファミリー制度の実施など利用促進を行いつつ、路線改廃スキームに基づくルートの見直しや、利用者の利便性向上を図っている。令和元年度から、高齢者優待制度の拡大で運賃が無料となったことなどの影響で、利用者は運行開始時より堅調に増加しており、令和6年度は過去最高の約132万人/年となった。
 また、引き続きスマートフォンを活用したキャッシュレス決済を試験的に導入する。

【運行概要】
 運行時間：概ね7時～21時
 便数：概ね1時間に1便
 運賃：大人100円・小人50円
 運行事業者：3事業者、15ルート
 神姫バス（4ルート）①西明石北 ②西明石南 ⑤谷八木 ⑥江井ヶ島
 明正キャブ（8ルート）③松陰 ④大久保南 ⑦西江井ヶ島 ⑧金ヶ崎 ⑨錦が丘 ⑩青葉台 ⑪清水 ⑫西岡東
 ルミナスタクシー(3ルート) ⑬西岡西 ⑭清水西 ⑮二見

【年間利用者数】
 令和6年度 1,323,912人/年、令和7年度 1,350,000人/年(見込)、令和8年度 1,350,000人/年(見込)

【年度別1日当りの平均利用者数】
 令和6年度 3,627人/日、令和7年度 3,700人/日(見込)、令和8年度 3,700人/日(見込)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2人	再任用	その他
06決算	239,380	15,980	255,360	0	0	0	255,360	正規	1.80	1/2人	0.00
07当初予算	258,300	16,180	274,480	0	0	0	274,480	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	317,300	16,180	333,480	59,000	0	0	274,480	任期付	0.50	合計	2.30

区分(節)	内容		金額	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額
	令和7年度 当初予算 事業費 明細							
旅費	近接地旅費等		10		旅費	近接地旅費等		10
需用費	事務用品等		280		需用費	事務用品等		280
負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等		258,010		負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等		317,010
合計(A)			258,300		合計(B)			317,300

予算増減 (B)-(A)	59,000	主な理由	コミュニティバス(たこバス)運行補助金の増
-------------------------	--------	-------------	-----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	交通政策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157101000-008			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5035					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等					
	事業	交通政策事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	総合交通計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 令和4年度に改定した総合交通計画に基づき、公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系を確立する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
公共交通利用者数	年間利用者数	令和14年度	千人/年	100,000
バリアフリー対策済の駅数	バリアフリー対策済の駅数	令和9年度	駅	13

事業内容
 公共交通の利用促進を基本とし、誰もが安全で円滑に移動できる交通体系の確立に向け、必要な取り組みを展開していく。
 ⇒【公共交通利用者数(千人/年)】 令和6年度:98,379、令和7年度98,500(見込)、令和8年度:99,000(見込)

①複数市町を跨る路線バスへの補助
 ・複数市町間を跨る路線で、運行回数が3回/日以上、輸送量が15~150人/日、経常赤字が見込まれる路線を維持するため、国、県、沿線市町で協調して運行および運行に供する車両の減価償却費に対して補助を行う。
 【幹線補助】
 令和6年度:7系統、令和7年度:7系統、令和8年度:7系統(見込)
 【車両減価償却費補助】※償却期間5年間にかけて補助
 令和6年度:3両、令和7年度:3両(令和5年度導入車両の償却3年目)、令和8年度:3両(見込、令和5年度導入車両の償却4年目)

②鉄道駅舎等のバリアフリー化事業等(補助事業)
 ・障害者や高齢者をはじめ、誰もが安全で快適に公共交通を利用できるよう、県と連携して駅舎のバリアフリー化やノンステップバスの導入などを促進する。
 【駅舎のバリアフリー化】
 山陽藤江駅:令和5~6年度 詳細設計、令和7~9年度 工事(供用開始予定 令和9年度)
 ※バリアフリー料金制度の徴収金を充当しないため県市で補助
 【ノンステップバス】
 令和6年度:7両、令和7年度:15両、令和8年度:13両(見込)

③公共交通の利用促進
 ・公共交通の利用促進を図るため、学校等で出前講座を実施し、かしこいクルマの使い方について啓発を行う。
 ・神姫バス(株)、山陽バス(株)、明石市の3者で構成する「あかしバスに乗ろう!プロジェクト」により、転入者、免許返納者、3歳半健診受診者へのお試し無料乗車券及び公共交通マップの提供など、利用者増に向けた活動を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○		○	○	○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	1/4	その他
06決算	40,571	15,980	56,551	0	0	0	56,551	正規	1.80	1/2	0.00
07当初予算	55,786	16,180	71,966	0	0	0	71,966	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	129,564	16,180	145,744	0	81,500	300	63,944	任期付	0.50	合計	2.30

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	地域公共交通会議報償費等	197		報償費	地域公共交通会議報償費等	197
	旅費	近接地旅費等	310		旅費	近接地旅費等	310
	需用費	iびじよんの電気料金等	220		需用費	iびじよんの電気料金等	410
	委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか	8,300		委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか	9,020
	負担金補助及び交付金	山陽電鉄藤江駅バリアフリー化事業補助金等	46,389		負担金補助及び交付金	山陽電鉄藤江駅バリアフリー化事業補助金等	119,053
	その他	iびじよんの通信等料金及び地域公共交通会議等会場使用料	370		その他	iびじよんの通信等料金及び地域公共交通会議等会場使用料	574
	合計(A)				55,786	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	73,778	主な理由	山陽電鉄藤江駅バリアフリー化事業補助金の増
-------------	--------	------	-----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	海岸管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-001		
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課				
		連絡先	(078)918-5042				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則			
	事業	海岸管理一般事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 海岸整備事業の推進及び利用改善の要望を関係機関に行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

- 1 海岸管理にかかる一般事務
- 2 各協会総会等への出席
 加盟する各協会の総会等に出席
 全国の海岸行政の動向の情報収集

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	275	3,810	4,085	0	0	0	4,085	正規	0.30	アルバイト	0.00
07当初予算	400	3,620	4,020	0	0	0	4,020	再任用	0.00	その他	0.20
08当初予算	400	3,620	4,020	0	0	0	4,020	任期付	0.25	合計	0.75

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	80		旅費	各加盟協会総会等旅費	80
需用費	事務用品	170	需用費	事務用品	170		
負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	150	負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	150		
合計 (A)			400	合計 (B)			400

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
---------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	海岸施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-002			
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市都市公園条例、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例、明石市立大蔵海岸多目的広場条例、明石市港湾施設条例 他				
	事業	海岸施設維持管理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-3 海辺の利活用の推進		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>		
個別計画								

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 大蔵海岸及び各海岸休憩施設を市民が快適に利用できるように維持管理を行うとともに海浜利用者の安全を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数）	令和8年度	件	20

- 事業内容**
- 海岸施設等管理業務
 - 海岸施設維持管理業務委託
 - 施設等清掃業務委託 海岸及び海浜利便施設を快適に利用いただけるよう清掃業務を委託する。
 - 海浜利便施設駐車場一括管理業務委託 各海岸休憩施設駐車場機器の管理及び集金業務を委託する。
 - 大蔵海岸施設指定管理業務及び大蔵海岸海水浴場開設・運営業務委託
 - 大蔵海岸の管理運営について、指定管理者制度により公園・海峡広場・駐車場・多目的広場の一体管理を行うとともに大蔵海岸海水浴場の開設・運営業務を指定管理者に委託する。
 - 安全対策工事、施設整備等
 - 各施設及び海水浴場を安全かつ快適に利用していただけるよう、安全対策工事や施設整備等を行う。
 - （大蔵海岸関連）大蔵海岸みらいプロジェクトの実施
 - 令和6年度園路改修、駐車場機器の更新、足洗い場周辺整備実施、令和7年度園路改修、給湯設備改修、ベビールーム設置
 - 令和8年度トイレ改修（洋式化）、白砂ゾーンの拡充
 - 海浜利便施設等パトロール及び補修業務
 - 海浜利便施設のパトロールを毎週実施し、施設に破損等があれば迅速に補修を行い、利用者の安全を確保する。
 - 海岸利用の活性化
 - 大蔵海岸施設指定管理者により様々なイベントを実施する。令和3年度から大蔵海岸公園磯浜を活用した自然観察ゾーン及び自然観察センターを開設し、子どもたちが生き物とのふれあいを通して遊び・学び・喜びを体験できるよう環境整備を行っている。
 - 自然観察事業利用者 令和6年度 1,938人、令和7年度 3,672人 令和8年度実施予定
 - 大蔵海岸海水浴場客数 令和6年度 86,000人、令和7年度 60,000人、令和8年度開設予定
 - 大蔵海岸多目的広場の利用者数 令和6年度 57,944人、令和7年度見込み 58,000人、令和8年度実施予定
 - 海岸施設維持補修件数【パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数）】
 - 令和6年度 16件、令和7年度見込み 20件、令和8年度修繕実施予定

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○							○			○			○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	1/4	その他
06決算	266,900	17,000	283,900	3,576	29,200	102,492	148,632	正規	1.90	1/2	0.00
07当初予算	245,838	19,385	265,223	6,800	18,900	98,268	141,255	再任用	0.00	その他	0.90
08当初予算	314,532	19,385	333,917	2,800	82,000	98,004	151,113	任期付	0.35	合計	3.15

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料、光熱水費等	5,000		需用費	修繕料、光熱水費等	5,315
	委託料	指定管理料、施設清掃業務等	216,893		委託料	指定管理料、施設清掃業務等	232,812
	使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料	4,445		使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料、会議室使用料	4,505
	工事請負費	施設安全対策等改修工事、大蔵公園園路改修(その5)工事等	15,500		工事請負費	施設安全対策等改修工事、大蔵海岸白砂ゾーン拡充工事等	23,500
	原材料費	大蔵海岸海砂原材料費	4,000		原材料費	大蔵海岸海砂及び白砂原材料費	46,000
					その他	大蔵海岸みらいプロジェクトにかかる有識者等報償費及び旅費	2,400
	合計(A)		245,838		合計(B)		314,532

予算増減(B)-(A)	68,694	主な理由	大蔵海岸白砂ゾーン拡充工事に伴う工事請負費及び原材料費の増
-------------	--------	------	-------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全・安心な海岸づくり事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例(以下、海浜利用条例。)、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例、他				
	事業	安全・安心な海岸づくり事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-3 海辺の利活用の推進		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画								

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	海岸利用者のマナー向上を推進する取り組みを中心に、地域や海岸モニターからの情報も活用し、安全に安心して、多くの利用者が親しめる海岸づくりを進めていくとともに、海岸利用に関する啓発活動も実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
海岸利用啓発業務(夜間)における指導件数	夜10時以降の花火件数	令和8年度	件	0	
海岸モニターからの報告件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	令和8年度	件	10	
事業内容	1 海岸利用啓発業務 【昼間】海浜利用条例により重点管理区域及びバーベキュー等禁止区域を指定した林崎海岸及び松江海岸の一部に啓発誘導員を配置し、海岸利用者に対して、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。 【夜間】林崎海岸から西岡海岸までの海岸部において、啓発誘導員を配置し、近隣住民への騒音等迷惑防止の啓発、夜間花火禁止(午後10時から日の出まで)の啓発、指導、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。 <海岸利用啓発業務における啓発件数> 【昼間】林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用件数 令和6年度974件 令和7年度1,086件 令和8年度啓発業務実施予定 【夜間】夜間花火を禁止している時間帯(夜10時以降)における花火件数 令和6年度172件 令和7年度224件 令和8年度啓発業務実施予定				
	2 海岸モニター制度 海岸モニターに委嘱された者から、海岸の危険箇所その他の変状に関する情報を募り、その情報をもとに管理体制の充実強化を図り、より安全で快適な海岸づくりを進める。 【報告件数:令和6年度4件 令和7年度見込み3件 令和8年度海岸モニター実施予定】				
	3 海浜利便施設等修繕 施設の一斉点検で発見した損壊等の修繕を実施する。				
	4 海岸利用安全対策等 遊泳者と水上オートバイ等の混在による事故を防止するため、遊泳者安全区域を設置し、二重のブイを設置する。また、海岸沿いに遊泳者・水上オートバイ等利用者への啓発看板を設置するとともに、監視カメラを適切に保守管理することで、海岸域を安全に利用できる環境整備を行う。また、関係機関と更なる連携を図り、明石市水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例を周知する。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○			○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	27,813	13,525	41,338	4,039	0	0	37,299	正規	1.60	アルバイト	0.00
07当初予算	27,404	15,755	43,159	0	0	0	43,159	再任用	0.00	その他	0.40
08当初予算	27,404	15,755	43,159	0	0	0	43,159	任期付	0.20	合計	2.20

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料等	1,470		需用費	修繕料等	1,470
	委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)、監視カメラ保守管理業務	13,934		委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)、監視カメラ保守管理業務	13,934
	工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	11,500		工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	11,500
	その他	海水浴場開設事業補助金	500		その他	海水浴場開設事業補助金	500
合計(A)			27,404	合計(B)			27,404

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	港湾管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	港湾費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	港湾管理費	根拠法令・要綱等	統計法、兵庫県水防活動要綱、明石市事務分掌規則				
	事業	港湾管理一般事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画			委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 港湾所在地自治体として、港湾施設の整備促進及び利用改善の要望を関係機関に行うとともに、指定港湾統計調査の受託事務を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

- 事業内容**
- 1 各協会総会等への出席
 加盟する各協会の総会等へ出席
 全国の港湾行政の動向の情報収集
 - 2 港湾防潮ゲートの点検等
 出水期前に防潮ゲートの点検、簡易補修を実施する。
 - 3 港湾統計調査の受託事務を行う
 - 4 東二見地内において横断側溝の新設工事を行う。(令和5年度完了)

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
										○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	150	4,200	4,350	197	0	0	4,153	0.50	0.00	0.00
07当初予算	466	4,515	4,981	190	0	0	4,791	0.00	0.00	0.20
08当初予算	379	4,515	4,894	245	0	0	4,649	0.10	0.00	0.80

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	98		旅費	各加盟協会総会等旅費	50
需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	148	需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	140		
使用料及び賃借料	会議室使用料	9	使用料及び賃借料	会議室使用料	9		
負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等	211	負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等	180		
合計(A)			466	合計(B)			379

予算増減(B)-(A)	-87	主な理由	出張旅費等の見直しに伴う減
--------------------	-----	-------------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	公園維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-006				
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課						
		連絡先	(078)918-5039						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法					
	事業	公園維持管理事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	5-4 公園の整備・緑化の推進			委託	○	指定管理			
個別計画	緑の基本計画								

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内の公園等を利用する不特定多数の市民に対し、公園等を公の施設として供するため適切に保全し、公園利用者が安全で安心して公園施設等を利用できるようにする。また、地域のニーズを踏まえた管理に努め、地域の方々がより一層公園を使用したいと思える魅力ある公園にする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
施設の不具合による事故件数	適切な日常管理と安全点検により、事故を未然に防止し、安全管理の指標とする。	令和8年度	件	0

事業内容

①市内約480箇所の公園や緑地の植栽を含む公園施設を保全するため、直営および業者により、公園施設の修繕業務や剪定・除草業務等を行う。
 ②公園等の清掃や除草、灌水作業等の日常管理は、地域住民で構成された公園愛護会(約270公園)による活動やシルバー人材センターへの業務委託で実施し、公園等の健全な状態を保持する。

【令和6年度主な委託・工事等】
 ①石ヶ谷公園あそびの丘擬木階段修繕
 ②西二見公園ほかバックネット修繕
 ③公園樹木等維持管理業務委託
 ④公園施設等の修繕

【令和7年度主な委託・工事等】
 ①明石海浜公園ファミリープール塗装修繕
 ②二見横河公園外壁修繕
 ③公園樹木等維持管理業務委託
 ④公園施設等の修繕

【令和8年度主な委託・工事等】
 ①明石中央体育会館電動昇降ネット修繕
 ②明石海浜公園高圧受電設備修繕
 ③公園樹木等維持管理業務委託
 ④公園施設等の修繕

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	パート	その他
06決算	190,360	119,335	309,695	0	19,500	3,512	286,683	正規	11.55	パート	0.00
07当初予算	257,132	118,815	375,947	0	53,000	19,304	303,643	再任用	5.00	その他	0.00
08当初予算	246,535	118,815	365,350	0	42,000	41,079	282,271	任期付	1.80	合計	18.35

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	公園愛護会に対する報償金等	10,560	報償費	公園愛護会に対する報償金等	10,430
需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	104,346	需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	106,640
委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	126,668	委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	111,063
使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	563	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	549
工事請負費	市内公園施設維持補修工事ほか	10,000	工事請負費	市内公園施設維持補修工事ほか	10,000
その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	4,995	その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	7,853
合計(A)		257,132	合計(B)		246,535

予算増減 (B)-(A)	-10,597	主な理由	飲料水兼用耐震性貯水槽等点検清掃業務委託等による委託料の減
-----------------	---------	------	-------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	指定管理者維持管理委託事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-007		
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	地方自治法、都市公園法、明石市都市公園条例、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例			
	事業	公園維持管理事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	緑の基本計画			委託	指定管理	○	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 石ケ谷公園、明石海浜公園、魚住北公園ほか7公園・緑地及び17号池魚住みんな公園、中尾親水公園の来園者及びスポーツ施設利用者のやすらぎと健康の増進を図り、誰もが身近にスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツ活動の拠点として、また、自然とのふれあいやレクリエーション活動、文化活動など、豊かな地域づくりの拠点として、公園等を利用していただくため、適正な維持管理を行い、快適な公園として運営する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
有料公園施設の利用人数	市民のスポーツ・文化の拠点施設の一つである石ケ谷公園・海浜公園・魚住北公園・17号池魚住みんな公園の有料公園施設を利用した人数を成果指標とする。	令和8年度	人	270,000
スポーツ施設の利用率	市民のスポーツの拠点施設の一つである石ケ谷公園・海浜公園（プール除く）・魚住北公園・17号池魚住みんな公園の貸館施設の利用率を成果指標とする。	令和8年度	%	50

事業内容

①維持管理業務【対象施設[石ケ谷公園(13.9ha)、明石海浜公園(18.5ha)、魚住北公園(1.3ha)、明石北わんぱく広場(2.7ha)、高丘東公園(2.0ha)、高丘西公園(1.6ha)、西二見公園(1.3ha)、西二見緑地(1.7ha)、南二見東緑地(0.4ha)、南二見西緑地(0.4ha)及び17号池魚住みんな公園(6.4ha)、中尾親水公園(1.9ha)内の建物、植栽を含む公園施設]の維持管理】

②貸館業務等【対象施設[中央体育会館(第1競技場・第2競技場・会議室3室)、明石海浜公園(テニスコート8面、運動場、臨時球技場、屋内競技場、会議室2室、プール、駐車場)、魚住北公園(テニスコート3面、多目的広場)及び17号池魚住みんな公園(緑のグラウンド、多目的グラウンド、会議室、更衣室)]の貸館等】

③実施事業【バレー、卓球、バドミントンなどのスポーツ種目やわんぱくキッズスポーツ教室のほか、17号池魚住みんな公園においては、芝生を生かしたパークヨガ教室や学校授業の補完を目的としたランニング教室など、幼児から高齢者までを対象とした多彩な教室等】

【令和6年度】

- ・利用者から寄せられた意見や要望などをもとに、ニーズに応じたスポーツ教室やスポーツ開放、イベントを実施することにより一層の利用促進を図った。
- ・海浜プールにおいて、無料水泳教室(小学1年生を対象)やインクルーシブ体験会を、石ケ谷公園では、プレーパークを開催した。

【令和7年度】

- ・新たに17号池魚住みんな公園及び中尾親水公園に指定管理者制度を導入した。
- ・利用者から寄せられた意見や要望などをもとに、ニーズに応じたスポーツ教室やスポーツ開放、イベントを実施することにより一層の利用促進を図った。
- ・海浜プールにおいて、無料水泳教室(小学1年生を対象)やインクルーシブ体験会を開催した。また、17号池魚住みんな公園では、トップアスリート等を招いたイベントを行った。

【令和8年度】

- ・利用者から寄せられた意見や要望などをもとに、ニーズに応じたスポーツ教室やスポーツ開放、イベントを実施することにより一層の利用促進を図る。
- ・海浜プールにおいて、無料水泳教室(小学1年生を対象)やインクルーシブ体験会を開催する。また、17号池魚住みんな公園では、トップアスリート等を招いたイベントを行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾗﾊﾞｲ	その他
06決算	248,696	22,145	270,841	0	0	73,721	197,120	正規	2.80	ｱﾗﾊﾞｲ	0.00
07当初予算	285,449	25,240	310,689	0	0	75,743	234,946	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	289,649	25,240	314,889	0	0	78,820	236,069	任期付	0.80	合計	3.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
令和7年度当初予算事業費明細	委託料	指定管理料	285,449	令和8年度当初予算事業費明細	委託料	指定管理料	289,649
合計(A)				合計(B)			
		285,449			289,649		

予算増減(B)-(A)	4,200	主な理由	指定管理料の増額に伴う委託料の増
--------------------	-------	-------------	------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	プレーパーク事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-008		
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和7年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等				
	事業	プレーパーク事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他
	5-4 公園の整備・緑化の推進			委託	○	指定管理	
個別計画							

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 こどもが五感を活かして自分の責任で自由に遊ぶことができる遊び場「プレーパーク」を提供することで、こどもの好奇心や想像力を育み、健やかな成長を支援する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
プレーパークの実施回数	プレーパークの実施回数を成果指標とする。	令和8年度	回	10

事業内容

【令和7年度】

- ・大蔵海岸公園、明石公園等市内の公園を活用したプレーパークの実施
- ・プレーパークに関わる人材の育成
- ・プレーパークに関する補助金制度の創設

【令和8年度】

- ・プレーパークの拠点づくり
- ・プレーパークに関わる人材の育成
- ・プレーパークに関する補助金制度の創設

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○							○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.20	アルバイト	0.00
07当初予算	5,300	1,620	6,920	0	0	1,000	5,920	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	2,900	1,620	4,520	0	0	1,000	3,520	任期付	0.00	合計	0.20

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	有識者への報償費	100		報償費	有識者への報償費	500
	需用費	遊び道具等消耗品費	500		需用費	遊び道具等消耗品費	500
	委託料	講演会、実習等委託	3,700		委託料	講演会、実習等委託	600
	備品購入費	遊び道具等購入費	500		備品購入費	遊び道具等購入費	500
	負担金補助及び交付金	市内団体への補助金	400		負担金補助及び交付金	市内団体への補助金	600
	その他	旅費・使用料及び賃借料	100		その他	旅費・役務費・使用料及び賃借料	200
	合計 (A)				5,300	合計 (B)	

予算増減 (B)-(A)	-2,400	主な理由	プレーパークに関する講演会、実習等委託等による委託料の減
-----------------	--------	------	------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市公園整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-009	
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課			
		連絡先	(078)918-5039			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法		
	事業	都市公園整備事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	緑の基本計画		委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 都市環境の改善や防災、良好な景観の形成に寄与するとともに、多様なレクリエーション活動の場、コミュニティ活動の場となるよう、都市公園を整備し、老朽化した公園施設を改築する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの	令和8年度	m ²	7.07

事業内容

【令和4年度】
 ・明南町中公園遊具設置
 ・スプリング遊具6公園9基

【令和5年度】
 ・二見横河公園測量業務委託
 ・スライド遊具設置2公園3基、その他遊具設置3公園3基

【令和7年度】
 ・健康遊具設置1公園1基

【令和8年度】(予定)
 地域の合意形成が図れた場合、公園施設を設置する。
 ・バスケットゴール設置、健康遊具等設置

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	0	6,885	6,885	0	0	0	6,885	正規	0.75	アルバイト	0.00
07当初予算	3,250	7,035	10,285	0	0	0	10,285	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	3,500	7,035	10,535	0	0	0	10,535	任期付	0.30	合計	1.05

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
	令和7年度当初予算事業費明細	工事請負費		遊具設置更新工事ほか	3,250	令和8年度当初予算事業費明細	工事請負費
合計 (A)			合計 (B)				
		3,250			3,500		

予算増減 (B)-(A)	250	主な理由	バスケットゴール設置工事の工事請負費の増
-----------------	-----	------	----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市公園安全・安心対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-010		
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法			
	事業	都市公園安全・安心対策事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	緑の基本計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 公園を利用する市民に対し、都市公園において公園施設の安全性の向上を図るため、使用見込み期間を超え、危険度判定調査等で改善が必要と判断された公園施設の改築・更新を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
健全な遊具等の率	健全な公園施設数を全体の公園施設数で除したもの	令和8年度	%	80.7

事業内容

- 【令和4年度】
- ・明石中央体育会館エレベータ改築
- ・石ヶ谷公園公園灯改築
- 【令和5年度】
- ・明石海浜プール改修
- 【令和7年度】
- ・明石中央体育会館受変電設備改修ほか工事実施設計
- ・明石中央体育会館空調和機更新
- ・八木遺跡公園遊具更新
- ・石ヶ谷公園園路改修
- 【令和8年度】(予定)
- ・明石中央体育会館受変電設備改修
- ・明石中央体育会館空調和機更新
- ・八木中公園遊具更新
- ・東野町公園遊具更新

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	29,728	7,290	37,018	13,253	12,600	1,354	9,811	1.40	0.00	0.00
07当初予算	213,075	12,620	225,695	96,495	101,800	0	27,400	0.00	0.00	0.00
08当初予算	245,985	12,620	258,605	120,400	125,400	0	12,805	0.40	1.80	1.80

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	15		旅費	近接地旅費	15
	需用費	消耗品・印刷製本費	40		需用費	消耗品・印刷製本費	40
	委託料	明石中央体育会館受変電設備改修ほか工事実施設計業務委	31,390		使用料及び賃借料	コピー使用料	30
	使用料及び賃借料	コピー使用料	30		工事請負費	明石中央体育会館受変電設備改修工事ほか	245,900
	工事請負費	明石中央体育会館空調和機更新工事ほか	181,600				
	合計(A)		213,075		合計(B)		245,985

予算増減(B)-(A)	32,910	主な理由	明石中央体育会館受変電設備改修工事等による工事請負費の増
--------------------	--------	-------------	------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	緑化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-011			
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画				
	事業	緑化推進事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>
個別計画	緑の基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 花と緑に関する相談や園芸講習会及び各種展示会等のイベント開催により、市民の花と緑のまちづくりに対する意識の醸成に繋げる。
 また、緑化活動に取り組む市民や団体のボランティアと協働して、緑化の推進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学習園の利用者数	緑化相談や園芸講習会・展示会の開催、見本園など、花や緑に関して学習園が活用されているかを測る指標とする。	令和8年度	人	47,000
市民交流会等の実施回数	積極的に地域や学校園等を受け入れることで、より多くの市民が緑に親しむ機会を提供できているかを示す指標とする。	令和8年度	回	8

事業内容

①花と緑の学習園の管理運営
 ・園芸講習会等や各種展示会の実施
 【令和6年度実績】 園芸講習会33回 市民交流会等 8回 展示会5回(10日間) 来園者45,377人(うち見本園散策者27,451人)
 【令和7年度見込】 園芸講習会32回 市民交流会等 8回 展示会5回(10日間) 来園者46,500人(うち見本園散策者28,500人)
 【令和8年度見込】 園芸講習会33回 市民交流会等 8回 展示会5回(10日間) 来園者47,000人(うち見本園散策者28,500人)
 ・みどりの相談所及び図書コーナー
 【令和6年度実績】 緑化相談1,240件 図書閲覧12,152人 【令和7年度見込】 緑化相談1,400件 図書閲覧13,000人
 【令和8年度見込】 緑化相談1,400件 図書閲覧13,000人

②花壇コンクールの開催
 例年11月、花壇コンクールに参加する登録団体に草花苗を配布し、翌年4月に審査を実施する。
 昭和46年4月に開催され、令和8年4月で87回目の開催となる。
 【令和6年度実績】 144団体 【令和7年度実績】 143団体 【令和8年度見込】 143団体

③みどりのリサイクル事業委託(不要になった庭木等を引き取り、緑化に活用する。)平成4年5月～
 【令和5年度実績】 2件(受付5件) 【令和6年度実績】 0件(受付7件) 【令和7年度見込】 0件 【令和8年度見込】 2件

④市民記念植樹祭委託(市民団体が主体となって行う記念植樹を支援) 昭和53年4月～
 【令和5年度実績】 3件 【令和6年度実績】 1件 【令和7年度見込】 0件 【令和8年度見込】 5件

⑤市民ボランティアによる花壇維持管理
 明石駅前花壇、西明石駅前(在来線)前南花壇、西明石けやき花壇、大久保駅前南花壇A、大久保駅前南花壇B、魚住駅前南花壇、新幹線西明石駅コンコース

⑥工場緑化助成
 関係法令定められた基準を超えて工場等の敷地内の緑化を行う事業者を対象に助成を行う。
 【令和6年度実績】1件 【令和7年度実績】0件 【令和8年度見込】2件

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
06決算	26,491	27,157	53,648	6	0	1,379	52,263	2.40	7.60	0.00
07当初予算	27,470	32,560	60,030	6	0	1,468	58,556	0.00	0.00	0.00
08当初予算	26,657	32,560	59,217	6	0	1,431	57,780	4.10	0.00	6.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	74	需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	6,903
需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費	7,472	役務費	通信運搬費等	365
委託料	見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	13,638	委託料	見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	13,658
負担金補助及び交付金	まちなみガーデンショー負担金、工場緑化助成事業補助金ほか	4,732	負担金補助及び交付金	まちなみガーデンショー負担金、工場緑化助成事業補助金ほか	4,732
その他	役務費・使用料及び賃借料・備品購入費・公課費	762	その他	旅費・使用料及び賃借料・備品購入費	377
合計(A)			合計(B)		
		27,470			26,657

予算増減 (B)-(A)	-813	主な理由	修繕料の減
-----------------	------	------	-------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	菊栽培等事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-012				
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課						
		連絡先	(078)918-5039						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	大正 15 年度			
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画					
	事業	菊栽培等事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	緑の基本計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 長い歴史と伝統を誇る「明石公園菊花展覧会」を薫り高い文化的な伝統行事として栽培技術とともに後世に継承することにより文化的で緑豊かなまちづくりを推進する。
 また、明石の秋を彩る観光イベントとしてまちの活性化に寄与することを目的とする。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
菊花展覧会への出品作品数	菊花栽培教室等による菊花の普及状況や栽培技術の向上を確認するひとつの指標とする。	令和8年度	点	360

事業内容

①明石公園菊花展覧会の開催
 主催 兵庫県、明石市、明石公園菊花展覧会実行委員会（総裁：兵庫県知事、会長：明石市長）
 【令和6年度（第96回実績）】 出品者62名22団体 出品点数352点
 【令和7年度（第97回実績）】 出品者62名26団体 出品点数358点
 【令和8年度（第98回見込）】 出品者70名30団体 出品点数360点
 明石菊花協会長はじめ、明石市や兵庫県、その他商工会議所等で構成される実行委員会において開催要領や審査要領等を決定する。

②明石市菊花栽培場の管理運営
 業務の一部を民間委託し、共同で管理運営を行う。
 （市民開放（貸出）） 菊づくりの場所を市民に提供するため、1年間1人2区画まで栽培スペースの貸し出しを行う。
 （1区画は1,800mm×900mm） 【令和6年度実績】16名32区画 【令和7年度実績】16名32区画 【令和8年度見込】16名32区画

③菊花栽培教室の開催
 菊花栽培者の裾野拡大と栽培技術の向上のため、菊花栽培教室を開催する。
 【令和6年度実績】 小品盆栽(26名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(13名/全4回)、大菊(16名/全4回)、福助菊(10名/全3回)
 【令和7年度実績】 小品盆栽(29名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(9名/全4回)、大菊(13名/全4回)、福助菊(7名/全3回)
 【令和8年度見込】 小品盆栽(40名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(20名/全4回)、大菊(20名/全5回)、福助菊(20名/全3回)

④菊花展覧会児童写作品展の開催
 小学生、幼稚園児・保育園児に市花である菊花に親しんでもらうために菊花展覧会の風景等を題材にした写作品展を開催する。
 【令和6年度実績】 応募数460作品 【令和7年度実績】 応募数459作品 【令和8年度見込】 応募数500作品
 ・参考 菊花展覧会開催期間中の明石公園来場者数
 【令和6年度実績】 141,000人(23日間) 【令和7年度実績】 172,500人(23日間) 【令和8年度見込】 150,000人(23日間)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○					○		○		○		○		○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
06決算	21,566	13,728	35,294	0	3,500	1,580	30,214	正規	0.60	非常勤	0.00
07当初予算	18,680	14,580	33,260	0	0	1,270	31,990	再任用	2.00	その他	0.00
08当初予算	18,049	14,580	32,629	0	0	1,270	31,359	任期付	0.60	合計	3.20

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	40	旅費	近接地旅費	40
需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費費	1,720	需用費	消耗品費・修繕料・燃料費・食糧費・光熱水費費	1,524
役務費	電話料金、火災保険料等	82	役務費	電話料金、筆耕料等	172
委託料	菊花展覧会菊小屋設営等業務及び夜間警備業務委託ほか	16,330	委託料	菊花展覧会菊小屋設営等業務委託ほか	15,800
使用料及び賃借料	会場借上料	46	使用料及び賃借料	会場借上料	113
合計(A)			合計(B)		
		18,680			18,049

予算増減(B)-(A)	-631	主な理由	菊花展覧会に係る委託料の減
--------------------	------	-------------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	墓園維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-013	
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課			
		連絡先	(078)918-5039			
関連予算科目目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課			
	款	墓園事業費	連絡先			
	項	墓園維持管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例		
	事業	墓園維持管理事業		実施方法	直営	○
個別計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 石ヶ谷墓園を使用される方に快適な墓参環境を提供するため、施設の運営及び維持管理を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
一般墓地使用者の所在不明者数	一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、早期対応で無縁化等を防止できる。	令和8年度	人	37

事業内容

① 墓園内の清掃、ごみの収集運搬、草刈、薬剤散布、剪定等を直営及び委託で行っている。
 ② 老朽化した施設等（水道・園路等）の補修等工事を順次行っている。
 【令和6年度実績】 園路路面の変形等の発生が小規模であったため、補修工事は未実施。
 【令和7年度見込】 園路舗装補修工事ほか
 【令和8年度見込】 園路舗装補修工事ほか
 ③ お盆・お彼岸時に混雑する墓参車両の整理のため、臨時ゲートに出口を設置し、交通誘導警備を行っている。
 お盆、秋・春彼岸時に交通誘導警備を実施した日の車両進入台数
 【令和6年度実績】 ・お盆（5日間） 6,424台（実績） ・秋彼岸（3日間） 3,074台（実績） ・春彼岸（3日間） 2,674台（実績）
 【令和7年度実績と見込】 ・お盆（5日間） 5,561台（実績） ・秋彼岸（3日間） 2,886台（実績） ・春彼岸（3日間） 3,500台（見込）
 【令和8年度見込】 ・お盆（5日間） 6,000台 ・秋彼岸（3日間） 3,000台 ・春彼岸（3日間） 3,500台
 ④ 一般墓地と合葬式墓地の使用者募集を行っている。数値は許可決定数。
 【令和6年度実績】 ・一般墓地の定期募集 12区画 ・一般墓地の常時募集 21区画 ・合葬式墓地 547件
 【令和7年度実績と見込】 ・一般墓地の定期募集 8区画（実績） ・一般墓地の常時募集 20区画（見込） ・合葬式墓地 550件（見込）
 【令和8年度見込】 ・一般墓地の定期募集 10区画 ・一般墓地の常時募集 25区画 ・合葬式墓地 400件
 ⑤ 一般墓地使用者の住所又は存命を調査し、死亡の場合は、遺族への承継依頼を行っている。
 【令和6年度実績】 ・住所不明者数 41人 ・死亡（未承継）者数 190人 合計 231人
 【令和7年度見込】 ・住所不明者数 39人 ・死亡（未承継）者数 180人 合計 219人
 【令和8年度見込】 ・住所不明者数 37人 ・死亡（未承継）者数 160人 合計 197人

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10/11	その他	
06決算	31,370	62,733	94,103	0	0	31,370	62,733	正規	7.08	7/10/11	0.00
07当初予算	50,133	64,448	114,581	0	0	50,133	64,448	再任用	1.00	その他	0.00
08当初予算	50,914	64,448	115,362	0	0	50,914	64,448	任期付	1.00	合計	9.08

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	需用費
	役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	465		役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	482
	委託料	一般墓地墓石等撤去・合葬式墓地記名板刻字等業務委託ほか	29,187		委託料	一般墓地墓石等撤去・合葬式墓地記名板刻字等業務委託ほか	30,000
	工事請負費	園路舗装修繕工事ほか	5,000		工事請負費	園路舗装修繕工事ほか	5,000
	公課費	消費税ほか	3,118		公課費	消費税ほか	3,311
	その他		933		その他		761
合計 (A)			50,133	合計 (B)			50,914

予算増減 (B)-(A)	781	主な理由	記名板刻字等業務委託等にかかる委託料及び消費税納付にかかる公課費の増ほか
-----------------	-----	------	--------------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	解約還付金還付事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-014				
		予算所管課	都市局都市整備室公園・海岸課						
		連絡先	(078)918-5039						
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課						
	款	諸支出金	連絡先						
	項	諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度			
	目	還付金	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例					
	事業	解約還付金還付事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 使用許可後5年以内の一般墓地返還又は合葬式墓地の使用中止を行った場合、既納の使用料等を一部を還付する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

一般墓地においては、使用許可後5年以内に返還された場合、既納の使用料及び管理料の半額を還付する。
 合葬式墓地においては、合葬式墓地の使用を中止された場合、合葬室の使用料を還付する、また、記名板の申込みをしており、その設置前にあつては、記名板の使用料を還付する。

【令和6年度実績】 予算計上額 2,000千円 執行額 723千円(4件)
 【令和7年度見込】 予算計上額 2,000千円 執行額 1,159千円(5件)
 【令和8年度見込】 予算計上額 2,000千円 執行額 0千円(0件)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
06決算	723	972	1,695	0	0	723	972	正規	0.11	非常勤	0.00
07当初予算	2,000	891	2,891	0	0	2,000	891	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	2,000	891	2,891	0	0	2,000	891	任期付	0.00	合計	0.11

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	償還金利息及び割引料
合計(A)			合計(B)				
2,000		2,000	2,000		2,000		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	区画整理一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-001			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5038					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法				
	事業	区画整理一般事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 区画整理課職員が土地区画整理事業の実務を行う上で必要となる知識を習得するため、換地処分、清算、登記事務及び工事積算等を各研修会において学び、それにより事務の効率化及び個人の技術の向上を図る。
 換地処分により当課所管となった用地の管理を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
研修会参加数	各種研修に参加することにより、個人の技術向上につながるため、各種研修会への参加数を指標とする。	令和8年度	回	10

換地処分、清算、不動産登記、補償及び工事積算等の研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。

事業内容

【R6年度の事業内容】
 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。(13件)

【R7年度の事業内容】
 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。(10件)

【R8年度の事業内容】
 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。(10件)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	726	4,180	4,906	0	0	0	4,906	正規	0.65	アルバイト	0.00
07当初予算	901	8,285	9,186	0	0	0	9,186	再任用	0.20	その他	0.00
08当初予算	836	8,285	9,121	0	0	0	9,121	任期付	0.70	合計	1.55

区分(節)	内容	金額	令和7年度当初予算事業費	令和8年度当初予算事業費	区分(節)	内容	金額
需用費	光熱水費、消耗品費	556			需用費	光熱水費、消耗品費	527
使用料及び賃借料	NHK受信料、ケーブルテレビ利用料、コピー使用料	33			使用料及び賃借料	NHK受信料、ケーブルテレビ利用料、コピー使用料	13
負担金補助及び交付金	街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	219			負担金補助及び交付金	街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	222
合計(A)		901			合計(B)		836

予算増減(B)-(A)	-65	主な理由	需用費等による減額
--------------------	-----	-------------	-----------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	大久保駅前東西工区土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-002			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5038					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度		
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業大久保駅前土地区画整理事業施行規程				
	事業	大久保駅前東西工区土地区画整理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	都市計画マスタープラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	大久保駅前土地区画整理事業により、道路や公園などの公共施設の整備と良好な市街地形成を図り、まちの賑わいを高めるとともに、市民の安全・安心な暮らしを実現する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	令和8年度	%	91

事業内容	大久保駅前区画整理事業(東・西工区)区域内の建物移転を推進し、道路、公園等の公共施設整備を行う。				
	【R6年度事業内容】 ○区画道路等築造工事を行った。(7件) ○建物移転等補償を行った。(12件)				
	【R7年度事業内容】 ○区画道路等築造工事を行った。(2件) ○建物移転等補償を行った。(3件)				
	【R8年度事業内容】 ○区画道路等築造工事を行う。(9件) ○建物移転等補償を行う。(6件)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	120,079	48,630	168,709	43,033	52,400	79	73,197	正規	4.45	アルバイト	0.00
07当初予算	161,972	42,330	204,302	42,000	89,900	30	72,372	再任用	0.75	その他	1.00
08当初予算	242,633	42,330	284,963	98,500	138,200	30	48,233	任期付	1.05	合計	7.25

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	335		需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	335
	委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量業務委託等	29,000		委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量業務委託等	95,500
	使用料及び賃借料	コピー使用料	89		使用料及び賃借料	コピー使用料	80
	工事請負費	道路築造等工事費	53,000		工事請負費	道路築造等工事費	68,000
	補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	74,700		補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	77,700
	その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	4,848		その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	1,018
	合計(A)				161,972	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	80,661	主な理由	事業進捗による委託料、工事費、補償費の増額
-----------------	--------	------	-----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	組合土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-003		
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課				
		連絡先	(078)918-5038				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度	
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法			
	事業	組合土地区画整理事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	都市計画マスタープラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 土地区画整理組合に対し、技術的支援を行うことで、地権者は事業化への意欲が高まり、施行地区の増加が見込まれる。また、技術的支援の効果として、良好な市街地の形成を図ることができる。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支援回数	土地区画整理組合に対する技術的支援の回数を指標とする。	令和8年度	回	6

事業内容
 土地区画整理組合に対し、技術的支援を行う。
 ○(仮)江井島駅北地区の事業化に向けた協議・調整を行った。
 ・R7年度:7回(見込み)
 ・R8年度:6回(見込み)

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	0	3,645	3,645	0	0	0	3,645	0.75	0.00	0.00
07当初予算	70	6,715	6,785	0	0	0	6,785	0.00	0.00	0.00
08当初予算	70	6,715	6,785	0	0	0	6,785	0.20	0.00	0.95

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	5		旅費	近接地旅費	5
	需用費	事務用消耗品	45		需用費	事務用消耗品	45
	使用料及び賃借料	コピー使用料	20		使用料及び賃借料	コピー使用料	20
	合計(A)				70	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	清算金徴収事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5038					
関連予算科目	会計	土地区画整理事業清算金	事業所管課					
	款	清算事務費	連絡先					
	項	清算事務費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 4 年度		
	目	清算事務費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業西明石土地区画整理事業 (鳥羽新田地区)施行規程				
	事業	清算金徴収事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	都市計画マスタープラン			委託		指定管理		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
西明石土地区画整理事業（鳥羽新田地区）における清算金の徴収に関して、発生する事務を処理する。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	換地清算徴収金	換地清算金の徴収を予定通り執り行う。	令和8年度	千円	378

事業内容

清算金の徴収事務を行う。

【施行地区の面積】
○19.4ha（宅地 14.4ha 公共用地 5.0ha）

【清算金徴収対象者数】（令和7年度以降）
○徴収対象者数 10人
○徴収対象件数 28件

【R6年度の事業実績】
○換地清算金徴収額 867千円

【R7年度の事業実績】
○換地清算金徴収額 689千円（見込み）

【R8年度の事業予定】
○換地清算金徴収額 378千円

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○				○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	0	1,545	1,545	0	0	0	1,545	正規	0.15	アルバイト	0.00
07当初予算	1	1,570	1,571	0	0	1	1,570	再任用	0.05	その他	0.00
08当初予算	1	1,570	1,571	0	0	1	1,570	任期付	0.05	合計	0.25

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	需用費	清算金徴収事務費	1		需用費	清算金徴収事務費	1	
	合計 (A)				1	合計 (B)		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 土木総務一般事務事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157201000-001											
		予算所管課		都市局道路安全室道路総務課												
		連絡先		(078)918-5031												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	土木費		連絡先												
	項	土木管理費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明									
	目	土木総務費		根拠法令・要綱等		道路法等										
	事業	土木総務一般事務事業														
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		実施方法		直営	○	補助・助成	その他							
個別計画						委託		指定管理								
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 市道の認定及び区域の管理等を適正に実施する。 室・課内の円滑な調整を図る。															
	成果指標															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
	市道認定・区域変更等の実施		市道認定や区域変更の告示を行う。(必要な市道認定・区域変更等の告示を漏れなく実施する。)				令和8年度	%	100							
事業内容	○認定市道の延長 令和6年度 2,296m 令和7年度 2,408m(予定) 令和8年度 2,000m(見込み)					○認定市道の路線数 令和6年度 30路線 実施率 100% 令和7年度 27路線(予定) 100% 令和8年度 30路線(見込み) 100%(目標)										
	○市道の総延長 令和8年4月1日現在 654,843m(予定)					○市道の路線総数 令和8年4月1日現在 3,319路線(予定)										
	○室内の調整及び課内の庶務															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.05	アルバイト	0.00				
06決算		187	7,128	7,315	0	0	0	7,315	再任用	0.00	その他	0.00				
07当初予算		163	10,425	10,588	0	0	0	10,588	任期付	0.60	合計	1.65				
08当初予算		203	10,425	10,628	0	0	0	10,628								
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	旅費	関係機関等出張旅費		30		旅費	関係機関等出張旅費		70							
	需用費	消耗品費等		133		需用費	消耗品費等		133							
合計(A)				163	合計(B)				203							
予算増減(B)-(A)		40		主な理由	旅費増のため。											

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	用地対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157201000-002	
		予算所管課	都市局道路安全室道路総務課			
		連絡先	(078)918-5031			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	土木管理費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明
	目	土木総務費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律		
	事業	用地対策事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="checkbox"/>
個別計画				委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 事業課の依頼に基づき事業用地を取得し、公共事業の促進を図る。
 道路総務課所管の土地（道路以外）を適正に管理する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
公共用地の取得及び補償件数	公共用地の取得及び補償業務により契約を締結した件数	令和8年度	件	20
土地売払い件数	道路残地等を売払いした件数	令和8年度	件	5

事業内容	○公共用地の取得及び補償業務			
	令和6年度	契約件数	16件	県からの受託
	令和7年度	契約件数	8件(予定)	7件(予定)
	令和8年度	契約件数	10件(目標)	10件(目標)
	○国土利用計画法に基づく申請受付事務			
令和6年度	21件			
令和7年度	45件(予定)			
令和8年度	20件(見込み)			
○公有地の拡大の推進に関する法律に基づく申請受付事務				
令和6年度	18件			
令和7年度	18件(予定)			
令和8年度	10件(見込み)			
○土地売払い件数				
令和6年度	5件			
令和7年度	6件(予定)			
令和8年度	5件(目標)			

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	1,521	22,646	24,167	4,584	0	10,579	9,004	正規	2.35	アルバイト	0.00
07当初予算	2,422	19,355	21,777	44	0	405	21,328	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	2,372	19,355	21,727	33	0	405	21,289	任期付	0.10	合計	2.45

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
	旅費	用地交渉旅費等	140		旅費	用地交渉旅費等	100		
	需用費	消耗品費等	72		需用費	消耗品費等	62		
	役務費	不動産鑑定手数料	900		役務費	不動産鑑定手数料	900		
	委託料	用地測量委託、用地取得・物件補償管理システム保守委託	1,238		委託料	用地測量委託、用地取得・物件補償管理システム保守委託	1,238		
	負担金補助及び交付金	兵庫県用地対策連絡協議会年会費等	72		負担金補助及び交付金	兵庫県用地対策連絡協議会年会費等	72		
	合計(A)				2,422	合計(B)			2,372

予算増減 (B)-(A)	-50	主な理由	旅費減のため。
-----------------	-----	------	---------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	道路環境向上事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157201000-004			
		予算所管課	都市局道路安全室道路総務課					
		連絡先	(078)918-5032					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度		
	目	道路橋りょう総務費	根拠法令・要綱等	道路法 屋外広告物法及び明石市屋外広告物条例				
	事業	道路環境向上事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 道路上の不法占用物や違反広告物を除却し、安全確保を図るとともに美化に努めることで道路環境の向上を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
不法占用物の削減	不法占用物の削減を図る(指導件数)	令和8年度	件	5

事業内容

①道路区域内の不法占用物等の除却
 ②道路区域において一般の通行に支障を及ぼしている樹木等の除却
 ③道路等に無許可で放置された屋外広告物の除却
 一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。
 申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。

○道路上の不法占用物(無許可設置看板等含む)の指導件数
 令和6年度 2件
 令和7年度 5件:12月末時点実績4件(12権利者)へ撤去改善の文書指導実施済。
 令和8年度 5件(目標)

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	3,347	7,647	10,994	0	0	0	10,994	0.65	0.00	0.00
07当初予算	3,545	6,865	10,410	0	0	0	10,410	0.00	0.00	0.00
08当初予算	3,510	6,865	10,375	0	0	0	10,375	0.50	0.00	1.15

令和7年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	4		旅費	近接地内旅費	4
需用費	消耗品費	8	需用費	消耗品費	8		
委託料	不法占用物等除去業務委託 鳥害対策費	3,533	委託料	不法占用物等除去業務委託 鳥害対策費	3,498		
合計(A)			3,545	合計(B)			3,510

予算増減 (B)-(A)	-35	主な理由	鳥害対策の見直しによるもの。
-----------------	-----	------	----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	道路管理(一般)事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157201000-006				
		予算所管課	都市局道路安全室道路総務課						
		連絡先	(078)918-5031						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	道路橋りょう総務費	根拠法令・要綱等	道路法、国家賠償法等、国有財産特別措置法等					
	事業	道路管理事務事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするほか、道路内に民有地が存在することが判明した際、寄附や買収により権原を取得し、未登記道路の解消を図る。国から必要な里道の譲与を受ける。街区基準点の管理を行う。道路台帳を整備し、道路管理の基礎資料とする。道路管理に万全を期すとともに、市道上での万一の事故に備える。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
道路台帳の整備・更新	新規認定や区域変更した道路の道路台帳を整備する。(必要な台帳整備・更新を漏れなく実施する。)	令和8年度	%	100

事業内容

○道路境界明示 令和6年度 274件 令和7年度 270件(見込み) 令和8年度 270件(見込み)	○未登記道路整理 令和6年度 寄附 5件 令和7年度 寄附 2件(予定) 令和8年度 寄付 5件(見込み)
○法定外公共物図書の修正を行う。	
○道路台帳整備	
令和6年度 82箇所 令和7年度 50箇所(予定) 令和8年度 50箇所(見込み)	箇所数 更新率 100% 100% 100%(見込み)
○道路保険加入	
○道路施設等の管理瑕疵に伴う示談件数	
令和6年度 4件 令和7年度 2件(予定) 令和8年度 0件(目標)	

SDGs (17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○						○		○						

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱｲﾊﾞｲ	その他		
06決算	12,631	23,517	36,148	0	0	853	35,295	正規	2.55	ｱｲﾊﾞｲ	0.00		
07当初予算	23,228	24,175	47,403	0	0	1,398	46,005	再任用	0.00	その他	0.00		
08当初予算	30,836	24,175	55,011	0	0	1,399	53,612	任期付	1.10	合計	3.65		

令和7年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		消耗品費、印刷製本費、光熱水費		492	需用費	
役務費		道路保険	996	役務費		道路保険	1,009
委託料		道路境界明示補助業務委託、図書修正業務、道路台帳整備、土地分筆登記業務	20,110	委託料		道路境界明示補助業務委託、図書修正業務、道路台帳整備、土地分筆登記業務	27,710
公有財産購入費		用地買収費用	500	公有財産購入費		用地買収費用	500
補償補填及び賠償金		損害賠償金	1,000	補償補填及び賠償金		損害賠償金	1,000
その他		報償費、出張旅費、研修参加費等	130	その他		報償費、出張旅費、研修参加費等	125
	合計(A)		23,228		合計(B)		30,836

予算増減 (B)-(A)	7,608	主な理由	道路境界明示補助業務が全件委託となるため。
-----------------	-------	------	-----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	河川・水路維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157201000-007		
		予算所管課	都市局道路安全室道路総務課				
		連絡先	(078)918-5031				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	河川費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明	
	目	河川費	根拠法令・要綱等	地方自治法、河川法、明石市法定外公共物管理条例、美化事業委託契約(相手方:兵庫県)等			
	事業	河川・水路維持管理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-1 防災・生活安全対策の推進		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	総合浸水対策計画			委託	○	指定管理	

事業の目的・目標
目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)
 市街化区域内の水路の排水機能確保と二級河川の雑草除去等(県からの委託)を行い、環境美化と都市環境の保全を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

※明石市公営企業管理者委任規則に基づく明石市公営企業管理者への委任事務

事業内容

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
06決算	155,860	23,365	179,225	10,000	47,600	0	121,625	0.30	0.00	0.00
07当初予算	163,289	2,750	166,039	10,000	28,500	0	127,539	0.00	0.00	0.00
08当初予算	161,564	2,750	164,314	10,000	35,000	0	119,314	0.10	0.00	0.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
委託料	水路維持補修・浚渫、県管理河川環境整備委託等	163,289	委託料	水路維持補修・浚渫、県管理河川環境整備委託等	161,564
合計(A)		163,289	合計(B)		161,564

予算増減 (B)-(A)	-1,725	主な理由	委託料減のため。
-----------------	--------	------	----------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	道路維持補修事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-001			
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課					
		連絡先	(078)918-5033					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	道路維持費	根拠法令・要綱等	道路法第42条、45条				
	事業	道路維持補修事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	明石市みちビジョン		委託	○	指定管理			

事業の目的
 市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設等、道路環境を良好に保ち、かつ安全に通ることができるよう適切に維持管理を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
道路損傷に起因する事故件数	適正な道路維持管理により、道路損傷に起因する事故件数の減少を図る	令和8年度	件	0

事業内容
 受注業者による単価契約工事で、道路構造物及び道路附属物の維持補修工事と、委託による除草作業、道路清掃、駅自由通路及び道路施設に関する清掃及び保守管理業務を行っている。

【具体の業務名】
 ○市内東部・西部道路維持補修工事 ○市内東部・西部道路舗装補修工事
 ○安全防護柵他新設補修工事 ○道路反射鏡・道路標識新設補修工事
 ○区画線・道路標示新設補修工事 ○市内東部・西部道路除草業務委託
 ○市内東部・西部道路清掃業務委託 ○明石駅前広場総合管理業務委託
 ○JR駅自由通路清掃業務委託 ○東二見駅・西二見駅自由通路等清掃業務委託
 ○駅前広場他清掃業務委託 ○西二見駅自由通路及び駅前広場等清掃業務委託ほか委託
 ○歩道橋エレベーターほか機械警備業務委託
 ○山陽明石駅西口ラッチ外エレベーター保守管理業務委託
 ○道路管理システム保守及び追加システム作成業務委託
 ○地下道ポンプ保守点検業務委託 ○道路カメラ保守管理業務委託
 ○道路モニター

【予算については、R3より財務担当(包括管理担当)へ移管】※修繕維持は、道路整備課
 ○駅自由通路(JR西明石・JR大久保・JR魚住・山電西二見)エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託
 ○駅自由通路(山電東二見・JR魚住・朝霧歩道橋)エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託
 ○JR大久保駅・魚住駅自由通路自家用電気工作物保安管理業務委託
 ○大久保駅・魚住駅自由通路消防用設備保安点検業務委託
 ○太寺上ノ丸59号線エレベーター保守点検業務委託

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 代	7/12 代	その他
06決算	463,322	78,015	541,337	2,500	26,200	10,379	502,258	正規	7.30	7/11 代	0.00
07当初予算	479,730	77,445	557,175	2,500	23,800	10,279	520,596	再任用	1.25	その他	1.45
08当初予算	479,861	77,445	557,306	2,500	30,100	10,474	514,232	任期付	2.75	合計	12.75

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費等	80		旅費	近接地内旅費等	80
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	22,000	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	26,500		
役務費	通信運搬費	710	役務費	通信運搬費	1,146		
委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	95,623	委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	92,183		
工事請負費	道路舗装補修工事ほか	356,000	工事請負費	道路舗装補修工事ほか	356,100		
その他	使用料及び賃借料、負担金、備品購入費、公課費	5,317	その他	使用料及び賃借料、負担金、備品購入費、公課費	3,852		
合計(A)			479,730	合計(B)			479,861

予算増減(B)-(A)	131	主な理由	役務費(通信運搬費)の増によるもの。
-------------	-----	------	--------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	街路樹維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-002			
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課					
		連絡先	(078)918-5033					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度		
	目	道路維持費	根拠法令・要綱等	道路法第42条				
	事業	街路樹維持管理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	明石市みちビジョン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市道及び法定外道路の街路樹を適切に維持管理し、良好な道路環境を整備するとともに市民の安全を確保する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
街路樹維持管理に関する苦情、要望の割合	市民より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた割合 (市民からの苦情・要望件数/受付件数)	令和8年度	%	55

事業内容

①街路樹の剪定、植樹・伐採等、工事に伴う移植等を委託
 ②駅前線ほか花壇植付け及び自動散水設備等管理業務等を委託
 上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を実施。

【市民より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた割合】
 令和6年度 278/442 62%
 令和7年度 298/474 63%（見込み）
 令和8年度 253/460 55%（見込み）

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	72,939	16,900	89,839	0	0	0	89,839	正規	1.45	アルバイト	0.00
07当初予算	76,030	15,950	91,980	0	5,200	0	86,780	再任用	0.75	その他	0.10
08当初予算	75,910	15,950	91,860	0	7,000	0	84,860	任期付	0.30	合計	2.60

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地内旅費等	10	旅費	近接地内旅費等	10
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、光熱水費	820	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、光熱水費	700
委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	68,200	委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	68,200
工事請負費	交通安全対策工事	7,000	工事請負費	交通安全対策工事	7,000
合計(A)			合計(B)		
		76,030			75,910

予算増減 (B)-(A)	-120	主な理由	需用費(光熱水費)の減によるもの。
-----------------	------	------	-------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	街路灯維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-003	
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課			
		連絡先	(078)918-5033			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	道路維持費	根拠法令・要綱等	道路法第42条		
	事業	街路灯維持管理事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市みちビジョン		委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市管理の街路灯を適正に設置および維持管理することにより、夜間における市民の通行の安全確保を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望書受理件数に対する対応状況を指標とする。(新設件数/各自治会からの要望書受理件数)	令和8年度	%	100
市民等からの不点灯等の通報に対する対応状況	市民等からの不点灯等の通報に対する対応状況を指標とする。(不点灯等の対応件数/通報の件数)	令和8年度	%	100

事業内容

- ・街路灯は、道路利用者の夜間安全確保のため必要であり、2026年1月現在で、市内約21,000灯を管理している。
- ・事業としては、毎年約100灯の新設、既設街路灯の交換、器具の改修、電気料金の支払いを行っている。
- ・街路灯の設置については、地元自治会からの要望に基づき、必要性や設置の可否を判断し対応している。また、市民からの不点灯等の通報に速やかに対応している。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
06決算	93,882	19,060	112,942	0	16,000	0	96,942	正規	1.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	108,190	20,000	128,190	0	13,500	0	114,690	再任用	0.00	その他	1.45
08当初予算	115,190	20,000	135,190	0	23,000	0	112,190	任期付	0.75	合計	3.80

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費等	10		旅費	近接地内旅費等	10
	需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費	58,180		需用費	消耗品費、印刷製本費、光熱水費	60,180
	工事請負費	街路灯新設・取替工事	47,000		工事請負費	街路灯新設・取替工事	47,000
	原材料費	歩道照明、道路照明	3,000		原材料費	歩道照明、道路照明	8,000
	合計(A)				108,190	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	7,000	主な理由	原材料費の増によるもの。
-----------------	-------	------	--------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-004		
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課				
		連絡先	(078)918-5034				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	道路新設改良費	根拠法令・要綱等	道路法			
	事業	江井ヶ島松陰新田線道路事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市みちビジョン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	R8	百万円	8,170
事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)	R8	%	55.1

事業内容

<全体>
 ①事業期間 H28～R8
 ②概算事業費 2,200百万円
 ③事業延長 1,500m
 ④工事内容 道路新設工事

<R1> (補助事業) ・設計 ・測量 ・工事
 (単独事業) ・調査等

<R2> (補助事業) ・設計 ・用地取得 ・工事
 (単独事業) ・調査等

<R3> (補助事業) ・用地取得 ・補償 ・工事
 (単独事業) ・用地取得 ・補償 ・工事 ・調査等

<R4～ > (補助事業) ・用地取得 ・補償 ・工事 ・調査
 (単独事業) ・用地取得 ・補償 ・工事 ・調査等

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	185,308	16,230	201,538	77,491	98,700	0	25,347	正規	1.93	アルバイト	0.00
07当初予算	536,300	16,593	552,893	220,000	275,400	0	57,493	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	449,600	16,593	466,193	184,500	259,900	0	21,793	任期付	0.30	合計	2.23

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	埋蔵文化財調査・復元測量等	142,000		委託料	用地測量・詳細設計等	127,800
工事請負費	道路新設改良工事	221,500	工事請負費	道路新設改良工事	182,400		
公有財産購入費	用地購入	86,300	公有財産購入費	用地購入	79,400		
補償補填及び賠償金	物件移転補償	86,300	補償補填及び賠償金	物件移転補償	59,800		
その他	使用料及び賃借料	200	その他	使用料及び賃借料	200		
合計(A)			536,300	合計(B)			449,600

予算増減(B)-(A)	-86,700	主な理由	工事請負費の減によるもの。
--------------------	---------	-------------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 道路新設改良事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-005												
		予算所管課		都市局道路安全室道路整備課													
		連絡先		(078)918-5034													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	土木費		連絡先													
	項	道路橋りょう費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明										
	目	道路新設改良費		根拠法令・要綱等 道路法													
	事業	道路新設改良事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法 直営 ○ 補助・助成 〇 委託 〇 指定管理													
個別計画		5-2 交通体系の構築															
個別計画		明石市みちビジョン															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	日々の暮らしの安全性を高めるとともに、快適で円滑に通行できる空間を確保するため、生活道路の整備を図る。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備			R13	路線	7										
事業目標	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)			R8	%	75											
事業内容	<R1> (補助事業) ・八木地内道路、大久保町地内道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R2> (補助事業) ・八木地内道路、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R3> (補助事業) ・八木地内道路、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務、西明石南地区水路整備事業、別所町地内道路 <R4> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R5> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R6> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R7> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、林崎松江海岸アクセス道路、藤江駅アクセス道路、西明石73号線、大久保428号線 (単独事業) ・道路用地管理業務 <R8> (補助事業) ・八木地内道路、魚住10・14号線、藤江駅アクセス道路、西明石73号線、大久保428号線 (単独事業) ・道路用地管理業務																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○						○		○						○
	事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)							
						国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	アルバイト	その他				
	06決算		103,642	16,915	120,557	32,239	64,200	1,883	22,235	2.20	0.00	0.00	0.00				
	07当初予算		240,157	19,100	259,257	84,700	135,700	1,803	37,054	0.00	0.00			0.00			
	08当初予算		254,057	19,100	273,157	100,800	149,100	1,795	21,462	0.40	2.60						
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
	委託料	物件調査・測量・設計等		44,900		委託料	物件調査・測量・設計等		22,200								
	工事請負費	道路改良工事等		60,200		工事請負費	道路改良工事等		94,600								
	公有財産購入費	用地購入		14,800		公有財産購入費	用地購入		12,900								
	補償補填及び賠償金	物件移転補償		116,000		補償補填及び賠償金	物件移転補償		120,200								
	その他	報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金		4,257		その他	報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金		4,157								
	合計(A)					240,157	合計(B)				254,057						
予算増減 (B)-(A)		13,900	主な理由	工事請負費の増によるもの。													

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	狭あい道路整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157203000-006		
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課				
		連絡先	(078)918-5034				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	道路橋りょう費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	道路新設改良費	根拠法令・要綱等	建築基準法・道路法			
	事業	狭あい道路整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市みちビジョン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 通風・採光・日照など良好な住環境を守るとともに、地震や火災等の災害時の避難・消防活動を確保するため建築物の建築にあわせて狭あい道路を拡幅整備する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
改善箇所数	市内における緊急車両の通行に特に支障をきたす箇所の改善	R8	件	15

事業内容
 事業内容：用地測量、道路拡幅工事、用地買収、物件補償
 令和2年度実績 19件
 令和3年度実績 19件
 令和4年度実績 16件
 令和5年度実績 13件
 令和6年度実績 12件
 令和7年度見込み 14件
 令和8年度予定 15件

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲ ｲ	その他	
06決算	29,361	10,435	39,796	13,922	15,300	0	10,574	正規	0.35	ｱﾊﾞｲ ｲ	0.00
07当初予算	57,500	9,235	66,735	24,700	29,400	0	12,635	再任用	0.00	その他	2.00
08当初予算	57,500	9,235	66,735	24,700	32,800	0	9,235	任期付	0.00	合計	2.35

区分(節)	内容		金額	区分(節)	内容		金額
	令和7年度当初予算事業費明細	委託料	詳細設計・用地測量		16,000	令和8年度当初予算事業費明細	委託料
	工事請負費	道路整備工事	34,700		工事請負費	道路整備工事	34,700
	公有財産購入費	用地購入	4,600		公有財産購入費	用地購入	4,600
	補償補填及び賠償金	物件等移転補償	2,200		補償補填及び賠償金	物件等移転補償	2,200
	合計 (A)		57,500		合計 (B)		57,500

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
---------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	交通安全施設整備事業	新規/継続	新規/継続	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-007			
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課					
		連絡先	(078)918-5034					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	交通安全施設整備費	根拠法令・要綱等	道路法・バリアフリー新法				
	事業	交通安全施設整備事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	明石市みちビジョン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 歩行者をはじめ、多様な交通が共存できる道路空間を確保するため、交通安全対策とバリアフリー化の両面から整備を図る。
 橋梁及び道路舗装の損傷等を調査し、その結果に基づき計画的な修繕を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
橋梁長寿命化修繕計画	橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕箇所数	令和8年度	橋	3
舗裝修繕計画	舗裝修繕計画に基づく修繕箇所数	令和8年度	路線	6

事業内容

<R6>
 (補助事業) ・市内通学路安全対策・踏切安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備
 ・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画
 ・舗裝修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検
 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗裝修繕工事
 ・ゾーン30整備事業

<R7>
 (補助事業) ・市内通学路安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備
 ・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画
 ・舗裝修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検
 (単独事業) ・踏切安全対策・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗裝修繕工事
 ・ゾーン30整備事業

<R8>
 (補助事業) ・市内通学路安全対策・踏切安全対策・生活道路歩行者安全対策・自転車利用環境整備
 ・橋梁長寿命化修繕計画、道路附属物長寿命化修繕計画
 ・舗裝修繕計画策定事業・南二見1号線ほか16路線・道路附属物定期点検
 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業・道路附属物改修工事・舗裝修繕工事
 ・ゾーン30整備事業

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/11	再任用	その他
06決算	626,925	62,800	689,725	228,917	365,000	0	95,808	正規	7.30	7/8/11	0.00
07当初予算	730,395	64,250	794,645	248,350	426,200	0	120,095	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	949,245	64,250	1,013,495	377,000	563,500	0	72,995	任期付	1.60	合計	8.90

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	委託料
	工事請負費	道路改良工事、橋梁修繕工事、舗裝修繕工事	465,850		工事請負費	道路改良工事、橋梁修繕工事、舗裝修繕工事	526,600
	公有財産購入費	用地購入	3,500		公有財産購入費	用地購入	57,100
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	6,000		補償補填及び賠償金	物件移転補償	10,600
	その他	旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金	7,745		その他	旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、負担金	7,645
	合計 (A)	730,395		合計 (B)	949,245		

予算増減 (B)-(A)	218,850	主な理由	委託料の増によるもの。
---------------------	---------	-------------	-------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	街路一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-008	
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課			
		連絡先	(078)918-5034			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	街路事業費	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法		
	事業	街路一般事務事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市みちビジョン		委託		指定管理	

事業の目的
 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 幹線道路等の整備を効率的に進めるため、職員の能力の向上を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。	R8	%	67

事業内容

<R6>
 (単独事業)
 ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

<R7>
 (単独事業)
 ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

<R8>
 (単独事業)
 ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2ババ	再任用	その他
06決算	1,451	9,750	11,201	0	0	0	11,201	正規	1.10	1/2ババ	0.00
07当初予算	1,855	9,870	11,725	0	0	0	11,725	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	1,756	9,870	11,626	0	0	0	11,626	任期付	0.30	合計	1.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費等	200	旅費	近接地旅費等	231
需用費	消耗品費、食糧費	355	需用費	消耗品費、食糧費	305
使用料及び賃借料	コピー使用料等	650	使用料及び賃借料	コピー使用料等	650
負担金補助及び交付金	各道路協議会年会費、研修出席負担金	650	負担金補助及び交付金	各道路協議会年会費、研修出席負担金	570
合計(A)			合計(B)		
1,855			1,756		

予算増減 (B)-(A)	-99	主な理由	負担金の減によるもの。
-----------------	-----	------	-------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	山手環状線街路事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157203000-011		
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課				
		連絡先	(078)918-5034				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 2 年度	
	目	街路事業費	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法			
	事業	山手環状線街路事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	明石市みちビジョン		委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	R8	百万円	11,040
事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)	R8	%	100

事業内容

<全体>
 JR西明石圏とJR大久保駅圏を結ぶ環状道路であり、国道2号の渋滞緩和及び安全で快適な通学路の確保を図るため、未整備となっている大窪工区の整備を行う。
 ・事業延長: 900m
 ・事業期間: R2~R8

<R4> 関係権利者へ補償内容を説明し用地を取得するとともに、既存交差点改良について測量・設計を実施する。
 (補助事業) ・用地調査、用地買収、物件移転補償
 (単独事業) ・用地測量、詳細設計、物件調査、用地買収、物件移転補償、道路関連工事、フェンス設置(管理用地)

<R5> 関係権利者へ補償内容を説明し用地を取得するとともに、道路工事及び埋蔵文化財調査等を実施する。
 (補助事業) ・埋蔵文化財調査、用地買収、物件移転補償、道路新設工事(先行分)
 (単独事業) ・地歴調査、物件調査、用地買収、物件移転補償、道路関連工事、フェンス設置(管理用地)

<R6、R7> 先行取得用地の買戻しを実施するとともに、本体道路工事に着手する。
 (補助事業) ・用地買収、物件移転補償、道路新設・改良工事
 (単独事業) ・用地買収、物件移転補償、道路関連工事

<R8> 本体道路工事を実施し事業を完成させる。
 (補助事業) ・用地買収、物件移転補償、道路新設・改良工事
 (単独事業) ・用地買収、物件移転補償、道路関連工事

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾗﾊﾞｲ	その他
06決算	783,641	19,757	803,398	334,907	440,900	0	27,591	正規	2.70	ｱﾗﾊﾞｲ	0.00
07当初予算	312,036	22,534	334,570	110,000	180,900	0	43,670	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	484,636	22,534	507,170	159,000	323,700	0	24,470	任期付	0.20	合計	2.90

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	修正設計、復元測量	8,000		委託料	修正設計、復元測量	18,000
工事請負費	道路新設・改良工事	207,100	工事請負費	道路新設・改良工事	391,100		
公有財産購入費	用地購入費	35,700	公有財産購入費	用地購入費	37,300		
補償補填及び賠償金	物件移転補償費	60,300	補償補填及び賠償金	物件移転補償費	37,300		
その他	旅費、需用費、役務費	936	その他	旅費、需用費、役務費	936		
合計(A)			312,036	合計(B)			484,636

予算増減 (B)-(A)	172,600	主な理由	工事請負費の増によるもの。
-------------------------	---------	-------------	---------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名 地方道路整備臨時貸付金償還金		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-012											
		予算所管課		都市局道路安全室道路整備課												
		連絡先		(078)918-5034												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	公債費		連絡先												
	項	公債費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 27 年度									
	目	元金		根拠法令・要綱等												
	事業	地方道路整備臨時貸付金償還金														
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法												
個別計画		5-2 交通体系の構築						直営	○	補助・助成	その他					
個別計画		明石市みちビジョン		委託		指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	地方道路整備臨時貸付金 償還払い															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
地方道路整備臨時貸付金についての償還払																
事業内容	SDGs(17の目標)															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他	任期付	合計		
06決算		9,996	162	10,158	0	0	0	10,158	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04		
07当初予算		10,000	324	10,324	0	0	0	10,324	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
08当初予算		10,000	324	10,324	0	0	0	10,324	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04		
令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
		償還金利息及び割引料	地方道路整備臨時貸付金償還金			10,000		償還金利息及び割引料	地方道路整備臨時貸付金償還金		10,000					
	合計(A)			10,000		合計(B)			10,000							
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由												

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	江井ヶ島松陰新田線道路事業用地先行取得事業			新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-014			
				予算所管課	都市局道路安全室道路整備課					
				連絡先	(078)918-5034					
関連予算科目	会計	公共用地取得事業			事業所管課					
	款	公共用地取得費			連絡先					
	項	行政財産取得費			自治/法定	自治事務	開始年度	令和3年度		
	目	公共用地先行取得費			根拠法令・要綱等 道路法 都市計画法 明石市特別会計条例					
	事業	江井ヶ島松陰新田線道路事業用地先行取得事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築			実施方法		直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市みちビジョン					委託		指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 大久保地区、西明石地区における国道2号などの道路の慢性的な渋滞を抜本的に解消し、市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図るため、江井ヶ島松陰新田線に係る事業用地を先行取得する。
 なお、先行取得用地については、後に国費充当の上、一般会計にて買戻しを行うものである。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	R8	百万円	8,170
事業進捗	目標完成年度に対する事業進捗(事業費ベース)	R8	%	55.1

事業内容

<全体>
 大久保北部と神戸市西区を結ぶ幹線道路であり、国道2号の渋滞緩和及び市民生活の利便性・安全性の向上、経済損失の解消、地域の活性化、沿道環境の改善を図るため、江井ヶ島松陰新田線道路事業に係る事業用地を先行取得する。
 ①事業期間 H28～R8
 ②概算事業費 2,200百万円
 ③事業延長 1,500m
 ④工事内容 道路新設工事

<R3～>
 事業用地の先行取得を行う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	0	1,377	1,377	0	0	0	1,377	正規	0.11	アルバイト	0.00
07当初予算	61,200	891	62,091	0	61,200	0	891	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	55,200	891	56,091	0	55,200	0	891	任期付	0.00	合計	0.11

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
						令和7年度当初予算事業費明細	公有財産購入費
合計(A)			合計(B)				
		61,200			55,200		

予算増減 (B)-(A)	-6,000	主な理由	公有財産購入費の減によるもの。
-----------------	--------	------	-----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	公共用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157203000-015		
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課				
		連絡先	(078)918-5034				
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 4 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	明石市特別会計条例			
	事業	長期債元金償還金					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市みちビジョン			委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 山手環状線街路事業及び江井ヶ島松陰新田線道路事業にかかる公共用地先行取得事業債の元金を償還する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

<R6>
 償還金 元金 681,370千円
 償還金 利子 2,736千円

<R7>
 償還金 元金 124,973千円
 償還金 利子 2,130千円

<R8>
 償還金 元金 135,987千円
 償還金 利子 2,550千円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他
06決算	466,572	162	466,734	0	0	466,572	162	正規	0.02	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	124,973	162	125,135	0	40,900	84,000	235	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	135,987	162	136,149	0	23,300	112,600	249	任期付	0.00	合計	0.02

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	償還金利子及び割引料	償還金(元金)	124,973		償還金利子及び割引料	償還金(元金)	135,987
合計(A)			124,973	合計(B)			135,987

予算増減 (B)-(A)	11,014	主な理由	償還金(元金)の増によるもの。
-----------------	--------	------	-----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	公共用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157203000-016	
		予算所管課	都市局道路安全室道路整備課			
		連絡先	(078)918-5034			
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業所管課			
	款	公債費	連絡先			
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	令和 4 年度
	目	利子	根拠法令・要綱等	明石市特別会計条例		
	事業	長期債利子				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市みちビジョン		委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 山手環状線街路事業及び江井ヶ島松陰新田線道路事業にかかる公共用地先行取得事業債の利子を償還する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

<R6>
 償還金 元金 681,370千円
 償還金 利子 2,736千円

<R7>
 償還金 元金 124,973千円
 償還金 利子 2,130千円

<R8>
 償還金 元金 135,987千円
 償還金 利子 2,550千円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○						○		○						○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	840	162	1,002	0	0	0	1,002	0.02	0.00	0.00
07当初予算	2,130	162	2,292	0	0	0	2,292	0.00	0.00	0.00
08当初予算	2,550	162	2,712	0	0	0	2,712	0.00	0.00	0.02

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
合計(A)			合計(B)		
		2,130			2,550

予算増減 (B)-(A)	420	主な理由	償還金(利子)の増によるもの。
-----------------	-----	------	-----------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	交通安全啓発・教育事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157204000-001	
		予算所管課	都市局道路安全室交通安全課			
		連絡先	(078)918-5036			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度
	目	交通安全対策総務費	根拠法令・要綱等	交通安全対策基本法 明石市交通安全対策会議条例		
	事業	交通安全啓発・教育事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-1 防災・生活安全対策の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	交通安全計画		委託	○	指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石市内交通事故発生件数	明石市内人身事故発生件数(暦年)	令和12年	件	800
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数	毎年度	件	110

事業内容	①明石市交通安全対策会議の運営 交通事故ゼロのまち明石を目指して、交通安全計画(5か年計画、R8年度策定予定)に基づき、交通安全対策を総合的かつ計画的に推進する。【構成】会長:明石市長、委員:警察等関係機関職員、市民代表など総勢約25名(計画策定時は特別委員として西日本旅客鉄道、山陽電気鉄道の鉄道施設管理者が参考)				
	②明石市交通安全推進協議会の運営 春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止運動を推進し、交通安全イベントや啓発キャンペーン等を実施する。【構成】会長:明石市長、相談役:明石警察署長、副会長:明石交通安全協会会長、明石自家用自動車協会会長、委員:国、県、教育関係団体、市内団体及び市内の企業代表など総勢38名				
	③明石交通安全協会へ交通安全教室等委託 保育施設、幼稚園、小学校及び高齢者を対象に、交通安全講話、視覚教材(DVD)等による座学や歩行練習、自転車走行練習等の実技指導を行う。実施回数(参加人数) R6: 80回(8,284人) R7: 56回(9,395人)[R7.12月末現在] R8: 65回見込				
	④出前講座の実施 交通指導員(平成25年度～)が、中学、高校、夏休み期間中の放課後児童クラブ及び自治会等において交通安全教室を実施。実施回数(参加人数) R6: 52回(5,335人) R7: 74回(7,926人)[R7.12月末現在] R8: 100回見込 幼稚園児の保護者向けに、お迎えの時間を利用したミニ交通安全教室を実施。実施回数(参加人数) R6: 7回(590人) R7: 6回(526人)[R7.12月末現在] R8: 8回見込				
	⑤スクエア・ストレイト方式による自転車教室の実施 市内高校生を対象にスタントマン実演による自転車教室を開催。R6: 2校実施(明石商業高校、錦城高校) R7: 2校実施(明石清水高校、明石北高校) R8: 2校実施見込(明石西高校、明石城西高校)				
	⑥高齢運転者向け事業の実施 高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、高齢運転者向け交通安全教室の充実を図りつつ、運転免許証を自主返納された方へ特典を付与する。特典申請者数 R6: 1,159人 R7: 657人[R7.12月末現在] R8: 1,000人見込				

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○	○							○							

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和7年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.25	アルバイト	0.00
06決算	11,888	21,025	32,913	0	0	0	32,913	正規	2.25	アルバイト	0.00
07当初予算	13,022	24,625	37,647	0	0	0	37,647	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	11,715	24,625	36,340	0	0	0	36,340	任期付	2.00	合計	4.25

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	交通安全対策会議謝礼ほか	110		報償費	交通安全対策会議謝礼ほか	110
	旅費	近接地旅費ほか	80		需用費	交通安全啓発用品ほか	4,304
	需用費	交通安全啓発用品ほか	5,584		役務費	郵便料、傷害保険料ほか	405
	役務費	郵便料、傷害保険料ほか	665		委託料	交通安全教室等業務委託	6,700
	委託料	交通安全教室等業務委託	6,550		備品購入費	歩行者用信号器・専用スタンド	83
	その他	使用料、負担金	33		その他	旅費、使用料、負担金	113
	合計(A)				合計(B)		
			13,022				11,715

予算増減(B)-(A)	-1,307	主な理由	高齢者運転免許自主返納促進事業の特典内容を見直したため。
-------------	--------	------	------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	放置自転車対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157204000-002			
		予算所管課	都市局道路安全室交通安全課					
		連絡先	(078)918-5036					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度		
	目	交通安全対策総務費	根拠法令・要綱等	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例				
	事業	放置自転車対策事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	自転車等の放置対策に関する全般的な施策を実施することにより、歩行者等の通行の安全と円滑化を図り良好な生活環境を確保する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	放置自転車台数	1日当たりの市内各駅の路上放置自転車台数 (現状の取組みを継続し、放置自転車台数を増やさないようにする。)	令和8年度	台	100
自転車等収容台数	西明石駅周辺の再開発に伴い駐輪場を整備する。 (西明石駅周辺駐輪場の収容台数 6,043台(2025.4.1現在))	令和8年度	台	6,700	
事業内容	①駅周辺などに放置された自転車等が歩行者等の通行の安全を阻害しているため、受け皿としての駐輪場を整備する一方、条例に基づき放置自転車等の移動・保管・返還・処分を行っている。				
	②平日に加え、日曜・祝日における市内主要駅の自転車等放置禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と指導啓発を継続して行っている。				
	【実績】				
	◆各駅周辺の路上放置台数				
	R6.11.27 自転車 153 台 原付 26 台				
	R7.11.20 自転車 108 台 原付 21 台				
	R8.10 自転車 100 台 原付 20 台(見込)				
	◆撤去台数				
	R6 自転車 1,051 台 原付 51 台				
	R7 自転車 936 台 原付 36 台(12/31現在)				
R8 自転車 1,000 台 原付 50 台(見込)					
◆返還台数					
R6 自転車 548 台 原付 43 台					
R7 自転車 480 台 原付 31 台(12/31現在)					
R8 自転車 550 台 原付 40 台(見込)					
◆保管自転車等売却金額及び台数					
R6 1,107千円 自転車 468 台 原付 7 台					
R7 934千円 自転車 299 台 原付 10 台(12/31現在)					
R8 1,000千円 自転車 450 台 原付 10 台(見込)					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	19,375	163,425	182,800	0	0	2,235	180,565	正規	14.25	アルバイト	0.00
07当初予算	38,108	177,925	216,033	0	0	2,200	213,833	再任用	7.00	その他	2.00
08当初予算	35,148	177,925	213,073	0	0	2,500	210,573	任期付	9.00	合計	32.25

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備品購入費	放置自転車等の移動保管用車両購入費	7,500		備品購入費	放置自転車等の移動保管用車両購入費	8,000
需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	3,278	需用費	放置自転車対策用資材、修繕料、保管庫光熱水費	3,258		
役務費	郵便料、通信電話料、火災保険料等	1,012	役務費	郵便料、通信電話料、火災保険料等	1,037		
委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、破碎委託	20,956	委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、破碎委託	22,469		
工事請負費	谷八木保管庫事務所建替工事	5,000	その他	旅費、講習受講料、全自連総会及び研修会等負担金ほか	384		
その他	旅費、講習受講料、全自連総会及び研修会等負担金ほか	362					
合計(A)			38,108	合計(B)			35,148

予算増減(B)-(A)	-2,960	主な理由	谷八木保管庫事務所建替工事費の減など
--------------------	--------	-------------	--------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	自転車駐車場管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157204000-003	
		予算所管課	都市局道路安全室交通安全課			
		連絡先	(078)918-5036			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度
	目	交通安全対策総務費	根拠法令・要綱等	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例		
	事業	自転車駐車場管理運営事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市内各駅駐輪場を、円滑に効率よく運営する。放置自転車対策とあわせて、駅周辺施設利用者の自転車等を駐輪場内に収容し、秩序ある利用を促すことで、快適で安全な歩行者空間の確保と良好な生活環境の維持を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
放置自転車台数	1日当たりの市内各駅の路上放置自転車台数 (現状の取組みを継続し、放置自転車台数を増やさないようにする。)	令和8年度	台	100
自転車等収容台数	西明石駅周辺の再開発に伴い駐輪場を整備する。 (西明石駅周辺駐輪場の収容台数 6,026台(2026.1.1現在))	令和8年度	台	6,700

事業内容

①駅周辺への駐輪場の整備
 無料駐輪場:12箇所(4,495台収容)(R8.1.1時点)。市内山陽電鉄各駅前等に無料駐輪場を設置している。
 有料駐輪場:39箇所(20,796台収容)(R8.1.1時点)。市内JR各駅及び山陽東二見駅周辺に(公財)自転車駐車場整備センターと連携し有料駐輪場を設置している。自転車の大型化に対応するための駐車区画の拡大により、昨年度比85台減。

R6 明石港自転車駐車場整備(区画線工事)
 R7 林崎松江海岸駅南自転車駐車場移設工事(アクセス道路整備に伴う。)
 藤江駅仮設自転車駐車場開設(駅バリアフリー化関連整備による。)
 R8 西明石駅南自転車駐車場開設(806台増)(R8.6予定)

②用地の確保
 国・県などの公共団体や鉄道事業者と協議・協力し、駐輪場整備にかかる用地を確保している。

③施設の維持管理
 市内無料駐輪場の点検・修繕を実施し、安心・安全に利用できる施設として維持管理を行う。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○		○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	5,199	12,925	18,124	0	0	13,242	4,882	正規	1.25	アルバイト	0.00
07当初予算	5,973	13,325	19,298	0	0	13,220	6,078	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	5,973	13,325	19,298	0	0	13,220	6,078	任期付	1.00	合計	2.25

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,973	使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,973
工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	1,000	工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	1,000
合計(A)		5,973	合計(B)		5,973

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157204000-004		
		予算所管課	都市局道路安全室交通安全課				
		連絡先	(078)918-5036				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	交通安全対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度	
	目	市営駐車場費	根拠法令・要綱等	道路整備特別措置法、明石市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例			
	事業	明石駅前駐車場維持管理事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成		
個別計画			委託		指定管理	○	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石駅前立体駐車場利用者の利便性の向上及び道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与するための駐車場を維持管理する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数	令和8年度	台	240,000
駐車場使用料収入額	明石駅前立体駐車場の1年間の駐車場使用料収入	令和8年度	千円	120,000

事業内容
 ①明石駅前立体駐車場の維持管理に関する事務(指定管理者制度)

令和6年度
 収容台数 348台 年間利用台数 238,323台 年間使用料 107,571千円 指定管理料 70,130千円
 (内インセンティブ1,964千円、大規模修繕費36,122千円)

令和7年度
 収容台数 304台 年間利用台数 178,862台 年間使用料 75,825千円 指定管理料 67,573千円 (R8.12.31現在)
 (※内、大規模修繕費20,000千円。R7より新指定管理期間につき、利用時間の24時間化などにより指定管理料を変更。)

令和8年度
 収容台数 304台 年間利用台数 240,000台 年間使用料 120,000千円 指定管理料 87,573千円 (見込)
 (※内、大規模修繕費40,000千円)

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
								○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2 人	再任用	その他
06決算	70,299	12,925	83,224	0	36,100	120,854	-73,730	正規	1.25	1/2 人	0.00
07当初予算	67,573	13,325	80,898	0	18,000	133,282	-70,384	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	87,573	13,325	100,898	0	40,000	133,280	-72,382	任期付	1.00	合計	2.25

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
令和7年度当初予算事業費明細	委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託	67,573	令和8年度当初予算事業費明細	委託料	明石駅前立体駐車場指定管理業務委託	87,573
合計 (A)				合計 (B)			
		67,573			87,573		

予算増減 (B)-(A)	20,000	主な理由	泡消火設備一斉開放弁更新工事費計上による増
---------------------	--------	-------------	-----------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	市営住宅維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157301000-001				
		予算所管課	都市局住宅・建築室住宅課						
		連絡先	(078)918-5044						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	住宅費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 26 年度			
	目	住宅管理費	根拠法令・要綱等	公営住宅法、明石市営住宅条例等					
	事業	市営住宅維持管理事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	市営住宅整備・管理方針			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	住宅に困窮する者等に対し市営住宅を賃貸することにより、市民生活の安定と福祉の増進に寄与することを目的とする。 【※参考（普通市営住宅入居者資格）①市内に住所又は勤務場所を有する者。②現に同居し、又は同居しようとする親族のあること。③政令で定める基準以下の収入の者。④現に住宅に困窮していることが明らかな者。】					
	成果指標					
		指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	収納率	市営住宅家賃の収納率(過年度分を含む) ※令和 6年度実績 96.3%		令和8年度	%	96.9
応募倍率	市営住宅の定期募集(年2回)の平均応募倍率 ※令和2年度から令和 6年度応募倍率の平均 3.8		令和8年度	倍	4.4	
事業内容	①普通市営住宅1,842戸、改良市営住宅232戸、特別市営住宅7戸及び準公営住宅6戸について、適正に保守・維持管理を行う。(R7.4.1管理戸数)					
	②家賃を決定し徴収を行う。(令和8年度予算 家賃371,690千円、駐車場29,000千円)					
	③入居者の募集、選考及び決定を行う。					
	④減免の決定を行う。					
	⑤収納率向上のための対策を講じる。(口座振替制度の促進、生活保護受給者に対する代理受納の徹底、戸別訪問徴収)					
	⑥明渡し訴訟及び強制執行を行う。					
	⑦「明石市営住宅整備・管理方針」に基づき、今後、集約化を進める住宅(763戸)に対し、安全確保、経年劣化、機能維持等に係る修繕を行う。					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○							○							

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	157,872	28,510	186,382	0	15,800	411,673	-241,091	正規	2.20	アルバイト	0.00
07当初予算	150,559	24,220	174,779	0	20,000	423,879	-269,100	再任用	0.00	その他	1.00
08当初予算	154,055	24,220	178,275	0	20,000	403,822	-245,547	任期付	1.00	合計	4.20

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	市営住宅管理人手当	1,500		報償費	市営住宅管理人手当	1,500
	需用費	市営住宅安全確保等修繕、光熱水費、管理関係帳票類印刷ほか	22,517		需用費	市営住宅安全確保等修繕、光熱水費、管理関係帳票類印刷ほか	22,397
	委託料	市営住宅維持管理・修繕業務委託ほか	124,880		委託料	市営住宅維持管理・修繕業務委託ほか	127,393
	役務費	明渡執行経費、施設賠償責任保険料ほか	1,598		役務費	明渡執行経費、施設賠償責任保険料ほか	2,700
	その他	事務経費	64		その他	事務経費	65
	合計(A)				150,559	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	3,496	主な理由	物価高騰に伴う委託料(市営住宅維持管理・修繕業務委託)の増
-------------	-------	------	-------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	勤労者住宅資金融資事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157301000-002	
		予算所管課	都市局住宅・建築室住宅課			
		連絡先	(078)918-5076			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	住宅費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度
	目	住宅管理費	根拠法令・要綱等	明石市勤労者住宅資金融資要綱		
	事業	勤労者住宅資金融資事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内に住宅の新築、購入、増改築又はリフォームを行う勤労者に対し、住宅の新築等を行うのに必要な資金の融資のあっせんを行うことにより、勤労者のゆとりある住まいづくりの実現を図る。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
総貸付件数の減少(償還済)	新規貸付を停止しているため既存貸付金の償還済に伴う総貸付件数の減少をもって事業の成果と捉える。	令和8年度	件数	1	

事業内容

①前年度融資実行残高の1/3の金額を近畿労働金庫に預託する。
 ②平成22年度以降の新規融資は停止中。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	2,093	810	2,903	0	0	2,093	810	正規	0.10	アルバイト	0.00
07当初予算	1,598	810	2,408	0	0	1,598	810	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	1,252	810	2,062	0	0	1,252	810	任期付	0.00	合計	0.10

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	貸付金	預託金	1,598		貸付金	預託金	1,252
	合計(A)				1,598	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-346	主な理由	預託金の減
-----------------	------	------	-------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	住宅政策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157301000-003				
		予算所管課	都市局住宅・建築室住宅課						
		連絡先	(078)918-5076						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	住宅費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度			
	目	住宅管理費	根拠法令・要綱等	・高齢者の居住の安定確保に関する法律 ・住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律 等					
	事業	住宅政策事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○
個別計画				委託		指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 住宅に関する各種政策を推進することにより、市民の住生活や住環境の安定、住宅セーフティネットの確保を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
登録住宅件数	サービス付き高齢者向け住宅の新規登録件数	令和8年度	件	1
セミナー開催回数	空き家対策セミナー・イベント等の開催回数	令和8年度	回	2

事業内容

①サービス付き高齢者向け住宅事業
 ・登録及び更新の申請並びに変更届出等の審査、指導監督事務
 市内登録件数 令和6年度末 26件
 令和7年度見込み 26件
 令和8年度見込み 27件(新規 1件)

②住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業(平成29年10月法律施行)
 ・登録及び更新の申請並びに変更届出等の審査、指導監督事務
 市内登録戸数 令和6年度末 3,028戸
 令和7年度見込み 3,038戸(新規 10戸)
 令和8年度見込み 3,048戸(新規 10戸)

①、②の登録等の事前相談、申請等受理、審査は、登録機関として指定する公益財団法人兵庫県住宅建築総合センター(神戸市中央区)において行うため、負担金を支出する。なお、①の福祉サービスに関する事前相談や審査・指導・監督は、市高齢者総合支援室と連携して行う。

③空き家対策事業
 ・空き家対策に係る啓発・情報発信の実施
 令和7年度実施 空き家対策セミナーの実施回数 1回
 令和8年度予定 空き家対策セミナー・イベント等の実施回数 2回

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○							○								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他		
06決算	597	6,120	6,717	0	0	0	6,717	正規	1.00	アルバイト	0.00		
07当初予算	1,100	10,980	12,080	0	0	0	12,080	再任用	0.00	その他	0.90		
08当初予算	1,100	10,980	12,080	0	0	0	12,080	任期付	0.00	合計	1.90		

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
令和7年度当初予算事業費明細	負担金補助及び交付金	兵庫県住宅建築総合センター事務負担金	令和8年度当初予算事業費明細	負担金補助及び交付金	兵庫県住宅建築総合センター事務負担金
	報償費	セミナー開催に伴う講師謝礼等		報償費	セミナー・イベント等の開催に伴う講師謝礼等
	委託料	空き家対策の啓発に係る委託		委託料	空き家対策の啓発に係る委託
	その他	事務経費等		その他	事務経費等
	合計(A)			1,100	合計(B)

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
--------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	市営住宅整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157301000-004	
		予算所管課	都市局住宅・建築室住宅課			
		連絡先	(078)918-5076			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	住宅費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 26 年度
	目	公営住宅建設費	根拠法令・要綱等	公営住宅法、明石市営住宅条例等		
	事業	市営住宅整備事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	市営住宅整備・管理方針		委託		指定管理	

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市営住宅を「明石市公営住宅等長寿命化計画」「明石市営住宅整備・管理方針」に基づき、適正な維持保全と必要に応じた改善をすることにより、施設の長期活用を推進し市営住宅本来の目的に供せた状態にするとともに、計画的かつ円滑な集約化・用途廃止を推進していく。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
工事の進捗状況	市営住宅外壁等改修工事	令和8年度	%	100

事業内容

①令和6年度 市営住宅エレベーター改修工事・外壁改修実施設計
市営住宅の集約化関係事務(入居者の住み替え促進)(継続)

②令和7年度 市営住宅外壁等改修工事
市営住宅の集約化関係事務(入居者の住み替え促進)(継続)

③令和8年度 市営住宅外壁等改修工事・実施設計
市営住宅の集約化関係事務(入居者の住み替え促進)(継続)・老朽化住宅の解体)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他	
06決算	114,984	21,060	136,044	42,562	57,800	0	35,682	正規	2.70	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
07当初予算	277,716	22,190	299,906	104,500	141,500	0	53,906	再任用	0.00	その他	0.10
08当初予算	316,363	22,190	338,553	121,900	165,000	0	51,653	任期付	0.00	合計	2.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	市営住宅空家修繕料	20,250	需用費	市営住宅空家修繕料等	20,197
委託料	アスベスト含有調査業務、市営住宅用地境界測量業務委託	6,000	委託料	外壁等改修実施設計委託、アスベスト含有調査委託等	25,400
工事請負費	市営住宅外壁等改修工事	246,000	工事請負費	市営住宅外壁等改修工事、老朽化住宅解体工事	267,500
補償補填及び賠償金	入居者の移転料及び支度準備金	5,000	補償補填及び賠償金	入居者の移転料及び支度準備金	2,800
その他	市営住宅整備事業関係事務費(コピー使用料等)	466	その他	市営住宅整備事業関係事務費(コピー使用料等)	466
合計(A)			合計(B)		
		277,716			316,363

予算増減(B)-(A)	38,647	主な理由	「明石市公営住宅等長寿命化計画」「明石市営住宅整備・管理方針」に基づく事業の実施による委託料、工事請負費の増
-------------	--------	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	建築安全事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157302000-001			
		予算所管課	都市局住宅・建築室建築安全課					
		連絡先	(078)918-5046					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 53 年度		
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	建築基準法・長期優良住宅の普及の促進に関する法律・都市の低炭素化の促進に関する法律・建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律ほか				
	事業	建築安全事務事業		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
施策分野	5 都市基盤整備分野		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画	5-1 良好な都市環境の整備							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	建築基準法の的確な運用及び違反指導により、市民の生命、健康及び財産の保護を図るとともに、各種法律等に基づく申請や届出に関して迅速な事務処理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	建築計画概要書等交付件数・手数料収入の適正化	窓口での建築計画概要書等の交付について、データ整備により効率よく交付ができ、市民サービスが向上している。	令和8年度	件 (千円)	7,500 (2,250)
事業内容	①建築基準法に基づく建築確認申請等の審査・検査(R6:37件 R7見込:45件 R8見込:40件) ②建築基準法に違反する建築物の指導及び取締りに関すること(R6:3件 R7見込10件 R8見込:10件) ③建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づく届出等に関すること(R6:57件 R7見込:5件 R8見込:10件) ④兵庫県福祉のまちづくり条例に基づく建築物の届出・検査等に関すること(R6:28件 R7見込:30件 R8見込:35件) ⑤兵庫県環境の保全と創造に関する条例に基づく建築物の環境性能評価に関すること(R6:12件 R7見込:10件 R8見込:10件) ⑥特殊建築物(建築設備・防火設備・昇降機含む)の定期報告に関すること(R6:2,477件 R7見込:2,339件 R8見込:2,377件) ⑦老朽家屋等に対する指導に関すること(R6:84件 R7見込:100件 R8見込:100件) ⑧長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく長期優良住宅の認定業務に関すること(R6:480件 R7見込:650件 R8見込:650件) ⑨建築物の建築許可等(R6:45件 R7見込:40件 R8見込:40件) ⑩建築計画概要書等の閲覧及び交付(R6:7,858件 R7見込:8,000件 R8見込:7,500件) ⑪都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく低炭素建築物等の認定業務に関すること(R6:42件 R7見込:40件 R8見込:50件) ⑫建築基準法に基づく指定確認検査機関からの確認審査報告書等の処理に関すること(R6:1,307件 R7見込:1,300件 R8見込:1,300件)				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	17,068	75,750	92,818	156	0	34,407	58,255	正規	7.50	アルバイト	0.00
07当初予算	19,560	75,950	95,510	146	0	13,250	82,114	再任用	1.00	その他	0.00
08当初予算	18,755	75,950	94,705	156	0	15,250	79,299	任期付	3.00	合計	11.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	会議、研修、近接旅費 等	550		旅費	会議、研修、近接旅費 等	550
	需用費	消耗品購入、手引き作成 等	1,745		需用費	消耗品購入、手引き作成 等	2,228
	役務費	保険料、筆耕翻訳料 等	282		役務費	保険料、筆耕翻訳料 等	300
	委託料	定期報告、GISシステム再構築、GISシステム保守メンテナンス	15,844		委託料	定期報告、GISシステム再構築、GISシステム保守メンテナンス	14,376
	負担金補助及び交付金	研修会参加費、建築行政会議運営費 等	450		負担金補助及び交付金	研修会参加費、建築行政会議運営費 等	450
	その他	報酬、使用料及び賃借料 等	689		その他	報酬、使用料及び賃借料 等	851
	合計(A)				19,560	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-805	主な理由	法改正を受け、定期報告制度の取り扱い基準の見直しを行ったため。
-------------	------	------	---------------------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	住宅耐震化促進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157302000-002			
		予算所管課	都市局住宅・建築室建築安全課					
		連絡先	(078)918-5046					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	建築物の耐震改修の促進に関する法律 ほか				
	事業	住宅耐震化促進事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	耐震改修促進計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 昭和56年5月以前の耐震基準改正前建築物の耐震化の推進として、地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、建築物の耐震化を促進する。また、既存建築物に吹付けられたアスベストの飛散による市民の健康被害を防止し、安全な市街地環境の整備の促進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
耐震成果戸数	①簡易耐震診断戸建住宅戸数 ②耐震改修工事戸建住宅戸数	令和8年度	戸	①50戸 ②7戸
住宅耐震改修補助の経済効果	(市が補助することによる)経済効果=総工事費	令和8年度	千円	45,000

事業内容

①簡易耐震診断事業
 R6:戸建34戸 長屋2棟 共住2棟(1,570千円) R7:戸建22戸(725千円) R8見込:戸建50戸 共住2棟(2,000千円)

②住宅耐震化の促進事業
 <計画策定費補助>R6:戸建7戸(1,381千円) R7:戸建8戸(1,549千円) R8見込:戸建7戸(1,400千円)
 <工事費補助>R6:戸建6戸(7,500千円) R7:戸建4戸(4,600千円) R8見込:戸建7戸(9,100千円)
 <簡易工事費補助>R6:2件(1,000千円) R7:1件(500千円) R8見込:1件(500千円)
 <防災ベッド設置費補助>R6:0件 R7:0件(0円) R8見込:1件(100千円)
 <シェルター型工事費補助>R6:0件 R7:0件(0円) R8見込:1件(1,000千円)
 <屋根軽量化工事費補助>R6:0件(0円) R7:1件(500千円) R8見込:1件(500千円)
 <住宅建替工事費補助>R6:0件(0円) R7:1件(1,000千円) R8見込1件(1,000千円)

③住宅・建築物安全ストック形成事業に基づく耐震改修に係る国庫補助申請業務
 <多数のものが利用する施設耐震診断補助>R6:0件(0円) R7:0件(0円) R8見込:1件(1,000千円)

④住宅耐震化の啓発
 ・広報あかしへの掲載
 ・各種啓発事業の実施(庁舎内ブース出展、チラシポスティング、耐震診断実施者へのDM送付)

⑤吹付けアスベスト除去等補助制度(R6:調査0件・除却工事0件、R7:調査0件、除却工事0件、R8見込:調査8件、除却工事1件)

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	アルバイト	その他
06決算	11,615	8,100	19,715	5,581	0	0	14,134	正規	2.00	アルバイト	0.00
07当初予算	22,890	16,200	39,090	13,800	0	0	25,290	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	21,090	16,200	37,290	12,605	0	0	24,685	任期付	0.00	合計	2.00

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料		簡易耐震診断委託事務費		4,000	委託料	
負担金補助及び交付金		住宅耐震改修工事費補助、吹付けアスベスト除去等改修補助	18,700	負担金補助及び交付金		住宅耐震改修工事費補助、吹付けアスベスト除去等改修補助	18,600
その他		需用費、役務費	190	その他		需用費、役務費	490
合計(A)			22,890	合計(B)			21,090

予算増減 (B)-(A)	-1,800	主な理由	簡易耐震診断の見込み件数見直しのため
-----------------	--------	------	--------------------

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	特定空家等除却支援事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157302000-003				
		予算所管課	都市局住宅・建築室建築安全課						
		連絡先	(078)918-5046						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	土木管理費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 27 年度			
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	空家等対策の推進に関する特別措置法 明石市空家等の適正な管理に関する条例					
	事業	特定空家等除却支援事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	倒壊等の恐れがあり周辺に危険が及ぶおそれのある空き家の所有者等に解体工事費の助成を行うことで所有者等が自ら除却を行う事へ誘導し、老朽危険空き家（特定空家等）がもたらす倒壊等の事故等を未然に防ぎ市民等の安全・安心を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	除却支援件数	市内の老朽危険空き家（特定空家等）の除却支援を行い、安全安心なまちづくりを実現する。	令和8年度	件	4
事業内容	①空家等対策の推進に関する特別措置法、明石市空家等の適正な管理に関する条例が平成27年5月26日に施行され、法に基づく指導、助言の一つとして危険な空き家の除却の支援事業を位置付け明石市特定空家等除却支援事業補助金交付要綱を制定（平成27年7月1日施行）。（補助対象工事） ・条例施行規則に基づく家屋等の不良度の評点100以上のもの ・法に基づく命令された特定空家等でないこと （補助内訳） ・国 1/3 県 1/6 市 1/6 ※所有者負担は1/3 ※解体工事費1件当たり補助限度額1,332千円 R6 :3件 2,836千円 R7 :1件 1,332千円 R8見込 :4件 5,000千円				
	②特定空家等について、緊急の必要があると認めるときは、当該被害を防ぐため必要最小限度の応急措置を行う。				

SDGs (17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	2,836	12,150	14,986	2,127	0	20	12,839	正規	0.50	アルバイト	1.00
07当初予算	5,500	4,050	9,550	3,750	0	0	5,800	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	5,500	4,050	9,550	3,750	0	0	5,800	任期付	0.00	合計	1.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	特定空家等応急措置費	500		工事請負費	特定空家等応急措置費	500
	負担金補助及び交付金	特定空家等除却支援事業	5,000		負担金補助及び交付金	特定空家等除却支援事業	5,000
	合計 (A)				5,500	合計 (B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
---------------------	---	-------------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	開発許可等事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157303000-001	
		予算所管課	都市局住宅・建築室開発審査課			
		連絡先	(078)918-5087			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	土木管理費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 10 年度
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	都市計画法、盛土規制法(旧宅地造成等規制法)、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、租税特別措置法		
	事業	開発許可等事務事業		実施方法	直営	○
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実	委託			指定管理	
個別計画						

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 開発事業について、法令に基づいた審査、指導及び調整を行い、より良い市街地の形成を目指す。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

1 都市計画法、盛土規制法(旧宅地造成等規制法)に関する事務
 法令に基づき、審査、許可及び検査を行った。
 (1) 開発許可、宅造等許可
 ○令和6年度実績
 開発許可25件、宅地造成許可6件
 [証紙収入:都市計画法関連458万円、宅地造成等規制法関連28万円⇒合計486万円]
 ○令和7年度見込
 開発許可25件、宅地造成許可5件
 [証紙収入:都市計画法関連450万円、宅地造成等規制法関連10万円⇒合計460万円]
 ○令和8年度予定
 開発許可30件、宅地造成等許可15件
 [証紙収入:都市計画法関連510万円、盛土規制法関連45万円⇒合計555万円]
 (2) 開発審査会
 ○令和6年度実績0回 ○令和7年度見込1回 ○令和8年度予定3回
 (3) 盛土規制法関係
 ○令和6年度実績 基礎調査(既存盛土分布等調査)を実施
 ○令和7年度見込 法改正に伴う規制区域内全域拡大(令和7年5月26日施行・運用開始)

2 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)に関する事務
 届出受付のほか、市民相談対応及び事業者指導を行った。
 届出件数 ○令和6年度実績690件 ○令和7年度見込700件 ○令和8年度予定700件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
										○						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
06決算	22,142	36,500	58,642	10,784	0	4,869	42,989	正規	3.50	アルバイト	0.00
07当初予算	1,298	37,950	39,248	11	0	5,550	33,687	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	1,108	37,950	39,058	11	0	5,550	33,497	任期付	3.00	合計	6.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	開発審査会委員報酬、報償	221		報酬	開発審査会委員報酬、報償	221
旅費	研修及び会議等旅費	285	旅費	研修及び会議等旅費	233		
需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	351	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	315		
負担金補助及び交付金	各研修参加負担金	226	負担金補助及び交付金	各研修参加負担金	267		
その他	手数料、会議室使用料、地図システム使用料	215	その他	手数料、会議室使用料	72		
合計(A)			1,298	合計(B)			1,108

予算増減 (B)-(A)	-190	主な理由	来庁者閲覧窓口地図システムの全庁統合型GISへの移行による地図システム使用料の削減
-----------------	------	------	---

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	建築指導及び調整事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157303000-002	
		予算所管課	都市局住宅・建築室開発審査課			
		連絡先	(078)918-5087			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 53 年度
	目	建築指導費	根拠法令・要綱等	明石市開発事業における手続及び基準等に関する条例、建築基準法、明石市公的開発指導要綱		
	事業	建築指導及び調整事務事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	開発事業について、法令に基づいた審査、指導及び調整を行い、より良い市街地の形成を目指す。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<p>1 明石市開発事業における手続及び基準等に関する条例による事前協議 都市計画法第29条許可が必要な事業や中高層建築物の建築等について、条例に基づき、事業者と各部署との協議が円滑に進むよう調整を行った。 申請件数 ○令和6年度実績56件 ○令和7年度見込70件 ○令和8年度予定70件</p> <p>2 明石市公的開発指導要綱による事前協議 市や県など公的機関が行う開発事業について、要綱に基づき、事業者と各部署との協議が円滑に進むよう調整を行った。 申請件数 ○令和6年度実績3件 ○令和7年度見込5件 ○令和8年度予定5件</p> <p>3 建築基準法に基づく道路の位置の指定 小規模な宅地開発において、道路の位置の指定を行った（申請手数料1件につき5万円）。 申請件数 ○令和6年度実績10件（同50万円） ○令和7年度見込18件（同90万円） ○令和8年度予定10件（同50万円）</p>				
	SDGs(17の目標)				
	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
				○	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他	
06決算	130	28,400	28,530	26	0	500	28,004	正規	2.50	アルバイト	0.00
07当初予算	190	29,850	30,040	27	0	500	29,513	再任用	0.00	その他	0.00
08当初予算	190	29,850	30,040	27	0	500	29,513	任期付	3.00	合計	5.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	190		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	190	
	合計(A)				190	合計(B)		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和8年度 予算事業説明シート

事務事業名	施設設計監理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157304000-001			
		予算所管課	都市局住宅・建築室営繕課					
		連絡先	(078)918-5047					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 25 年度		
	目	土木総務費	根拠法令 ・要綱等	地方自治法・建築基準法・都市計画法・建設業法・建築士法等				
	事業	施設設計監理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-5 住環境の充実	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	① 市有建築物等について、新たな事業により建物整備が必要となった場合に、設計から完成までの事業を推進し、質の高い公共建築物を造ることにより、市民生活の向上に資する。				
	② 建物の管理者からの依頼に基づき建物機能の維持及び現状に即した機能改善を行い、公共財産の保全を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
担当職員1人あたりの設計・工事監理金額	設計・工事監理する金額を担当職員の数で除する。複数年度工事については当該年度執行額にて換算する。	令和8年度	千円	271,000	
事業内容	①市有建築物の新増改築及び改修工事を予定する所管課からの依頼を受け、工事費等の予算額を算出する。				
	②依頼を受けた施設改修等の設計を完了させ、工事発注・監理を行う。				
	③施設の安全と機能の維持を図るため、所管課への技術支援を行う。				
	【令和7年度主要実施工事等】				
	<ul style="list-style-type: none"> ・新中崎分署建設工事 ・エレベーター棟設置工事(貴崎小学校ほか2校) ・便所改修工事(林小学校ほか4校及び人丸幼稚園ほか1園) ・外壁等改修工事(中崎小学校ほか3校、天文科学館及び東二見駅北住宅) ・渡り廊下改修工事(松が丘小学校及び高丘中学校) ・文化博物館屋上屋根ほか改修工事 ・明石中央体育会館空調和機更新工事 ・天文科学館空調設備ほか改修工事 ・その他、EV改修など 				
【令和8年度主要予定工事等】					
<ul style="list-style-type: none"> ・新中崎分署建設工事 ・(仮称)上下水道庁舎建設工事 ・便所改修工事(二見小学校ほか1校、二見西幼稚園及び江井島保育所) ・外壁等改修工事(中崎小学校ほか7校及び東二見駅北住宅) ・渡り廊下改修工事(野々池中学校) ・谷八木小学校水泳プール除却工事 ・江井島中学校高圧受変電設備改修工事 ・明石駅前立体駐車場エレベーター制御リニューアル工事 ・明石中央体育会館受変電設備更新工事及び空調設備更新工事 ・その他、解体工事など 					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
						○		○		○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和7年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
06決算	9,907	141,100	151,007	0	0	0	151,007	18.00	0.00	0.00
07当初予算	8,908	166,600	175,508	0	0	0	175,508	0.00	0.00	3.50
08当初予算	9,225	166,600	175,825	0	0	0	175,825	3.00	0.00	24.50

令和7年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和8年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
	旅費	近接地ほか旅費	500		旅費	近接地ほか旅費	450		
	需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・3DCADライセンス料ほか	4,704		需用費	消耗品費・印刷製本費・修繕料・3DCADライセンス料ほか	4,925		
	使用料及び賃借料	積算システムリース料・コピー機使用料ほか	3,200		使用料及び賃借料	積算システムリース料・コピー機使用料ほか	3,300		
	備品購入費	CAD用表示装置ほか	154		備品購入費	CAD用表示装置ほか	150		
	負担金補助及び交付金	講習会等出席負担金	350		負担金補助及び交付金	講習会等出席負担金	400		
	合計(A)				8,908	合計(B)			9,225

予算増減 (B)-(A)	317	主な理由	職員の増加により積算システムのライセンス数増加・被服費増加・専門書購入費増加等
-----------------	-----	------	---